

令和2年7月28日現在

令和2年7月豪雨 出水概要

速報版

九州地方整備局
筑後川河川事務所

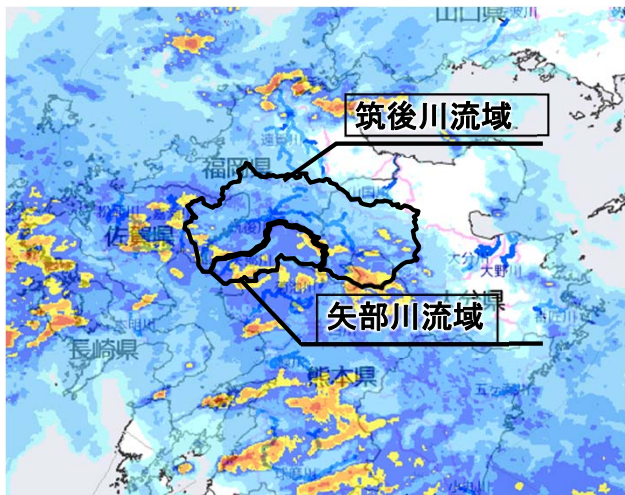
目 次

1. 気象・降雨の概要	1
2. 河川水位の全体概要	2
3. 筑後川流域の概要（降雨、水位、情報伝達）	3
〃 （出水状況、排水機場、排水ポンプ車）	1 9
〃 （管理施設の被害状況、緊急復旧状況、氾濫発生状況）	2 2
4. 矢部川流域の概要（降雨、水位、情報伝達）	2 5
〃 （出水状況、排水機場、排水ポンプ車）	3 3
5. 赤谷川流域の砂防施設効果事例	3 5
6. ホットライン実施状況	3 7
7. 参考資料（応援状況）	3 8

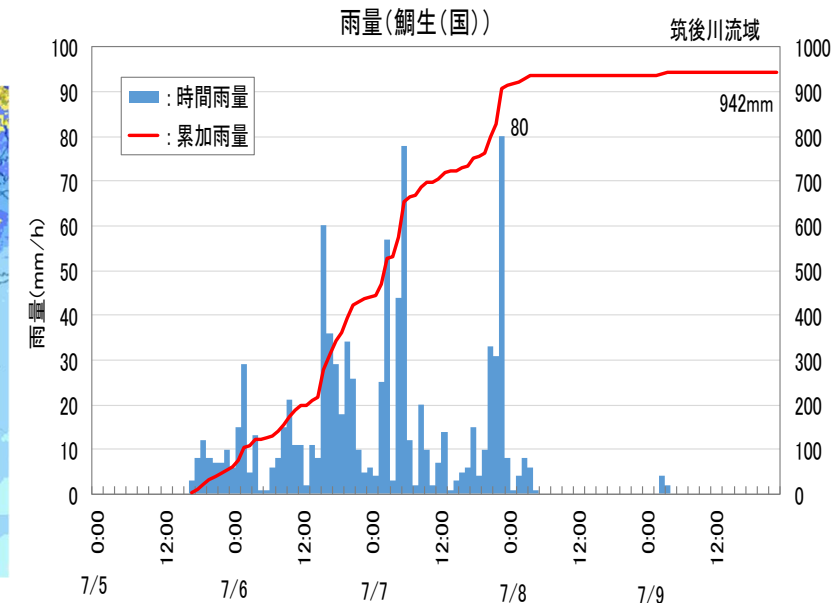
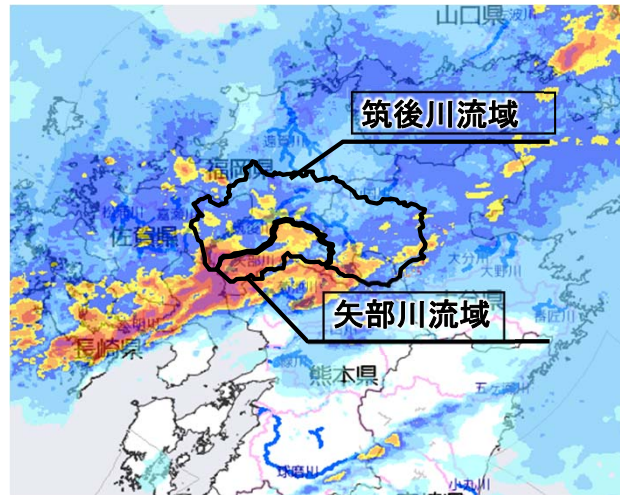
1. 降雨の概要（概況）

- 九州北部では、7月5日から8日にかけて梅雨前線が停滞し、大気の状態が非常に不安定な状況が続きました。
- 7月6日には福岡県・佐賀県・長崎県の市町村を対象に大雨特別警報が発表されました。
- 筑後川・矢部川流域では広い範囲で長時間にわたり強い雨が継続し、48時間の最大雨量を多くの地点で更新しました。

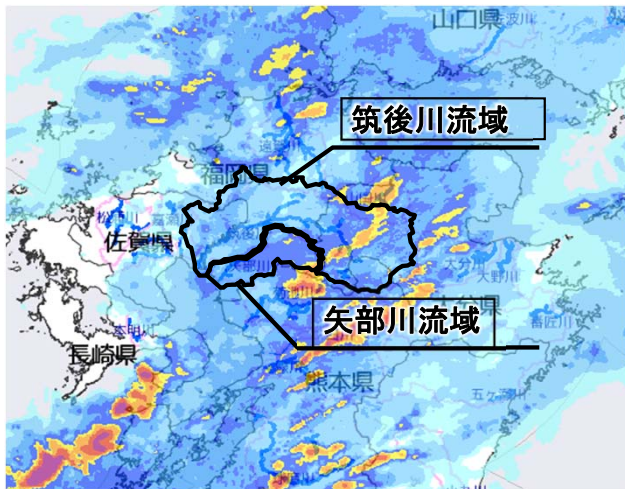
7月6日 8:00



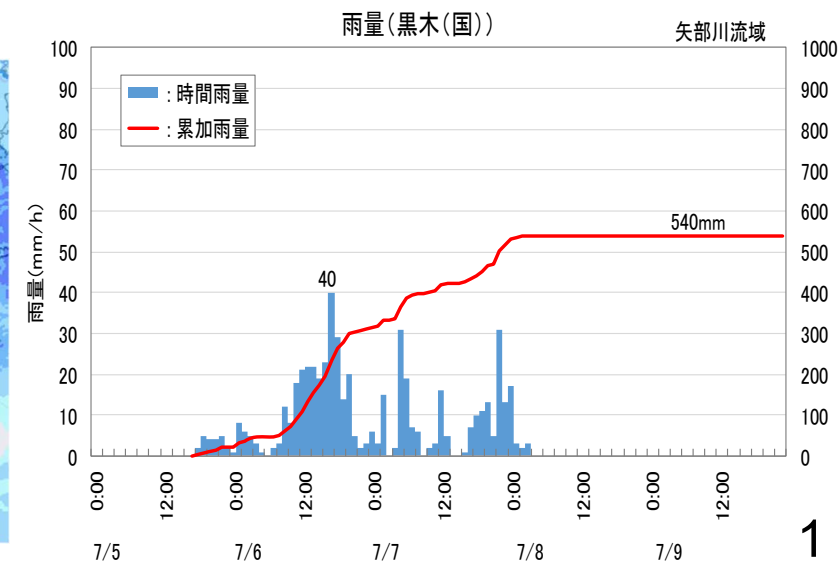
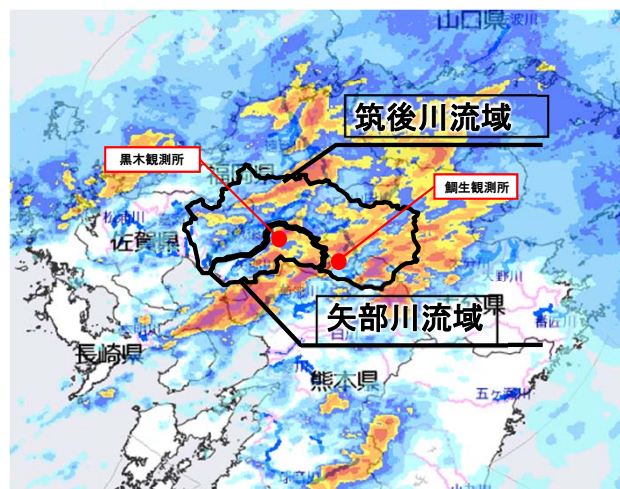
7月6日 16:00



7月7日 12:00



7月7日 22:00



2. 河川水位の全体概要

○令和2年7月5日から8日の梅雨前線に伴う降雨により河川水位が上昇し、筑後川水系の5観測所、矢部川水系の1観測所において氾濫危険水位を越えました。
○筑後川本川の小瀨、荒瀬、片ノ瀬、矢部川水系飯江川の安手橋観測所では既往最高水位を観測しました。

筑後川河川事務所管内における河川水位（速報値）

既往最高水位を超過

水系名	河川名	観測所名	位置 (河口又は合流点からの距離:km)	今回最高水位			水防団 待機水位 (m)	氾 濫 注意水位 (m)	避難判断 水 位 (m)	氾 濫 危険水位 (m)	計 画 高水位 (m)	既往最高水位		
				日	時	水位(m)						水位(m)	年月日	
筑後川	筑後川	小瀬	日田市小瀬町	(76.59)	7/7	8:30	5.39	2.20	3.00	4.00	4.50	5.55	4.61	H30.7.7
	筑後川	荒瀬	うきは市浮羽町三春	(62.08)	7/7	9:10	7.90	3.40	5.00	5.90	6.30	10.43	7.41	H24.7.14
	筑後川	片ノ瀬	久留米市田主丸町菅原	(40.61)	7/7	11:00	10.52	5.40	6.70	7.80	8.50	12.82	10.36	H29.7.5
	筑後川	瀬ノ下	久留米市瀬下町浜町上	(25.48)	7/7	12:40	6.98	3.50	5.00	6.80	7.10	8.78	9.02	S28.6.28
	杖立川	杖立	小国町下城	(99.80)	7/8	0:00	9.92	4.50	5.00	5.30	6.00	－	8.50※	H17.7.10
	城原川	日出来橋	神埼市神埼町竹	(7.97)	7/8	2:30	3.38	2.00	2.50	3.50	4.32	4.51	4.92	H21.7.26
	田手川	田手橋	吉野ヶ里町田手	(10.00)	7/6	14:30	1.11	1.50	1.80	2.90	3.52	－	3.36	S47.7.12
	宝満川	端間	小郡市端間	(7.93)	7/7	11:40	4.00	2.40	3.60	4.00	4.65	6.05	5.47	H30.7.6
	巨瀬川	中央橋	久留米市田主丸港	(9.98)	7/6	15:10	3.08	1.20	1.90	2.20	2.54	3.11	3.1	H30.7.6
	小石原川	栄田橋	大刀洗町栄田	(3.24)	7/7	10:40	3.56	2.00	2.50	3.10	3.71	5.09	4.40	H30.7.6
	佐田川	金丸橋	朝倉市金丸	(2.39)	7/6	15:00	3.37	1.50	2.50	3.50	3.87	4.38	3.56	H30.7.6
	花月川	花月	日田市丸山町	(3.38)	7/7	23:20	1.68	0.90	1.60	2.20	3.35	4.48	4.50	H29.7.5
	隈ノ上川	西隈ノ上	うきは市浮羽町西隈ノ上	(0.75)	7/6	17:50	2.46	1.40	2.00	2.40	2.88	3.06	3.72	S44.7.1
矢部川	矢部川	船小屋	筑後市尾島	(15.27)	7/6	19:00	8.16	4.50	6.00	7.80	8.40	9.53	9.76	H24.7.14
	飯江川	安手橋	みやま市瀬高町大神中島	(3.48)	7/6	17:00	6.15	3.50	4.00	5.20	5.59	5.99	6.02	H24.7.14

◎水位危険度レベル

※杖立観測所については、現観測所に移設以降の情報を記載。

水防団待機水位	レベル1	水防団が水防活動を行うために待機する水位です。
氾濫注意水位	レベル2	避難行動の準備を行う目安となる水位です。
避難判断水位	レベル3	避難行動を行う目安となる水位です。
氾濫危険水位	レベル4	氾濫危険水位を越えると、氾濫の恐れがあります。

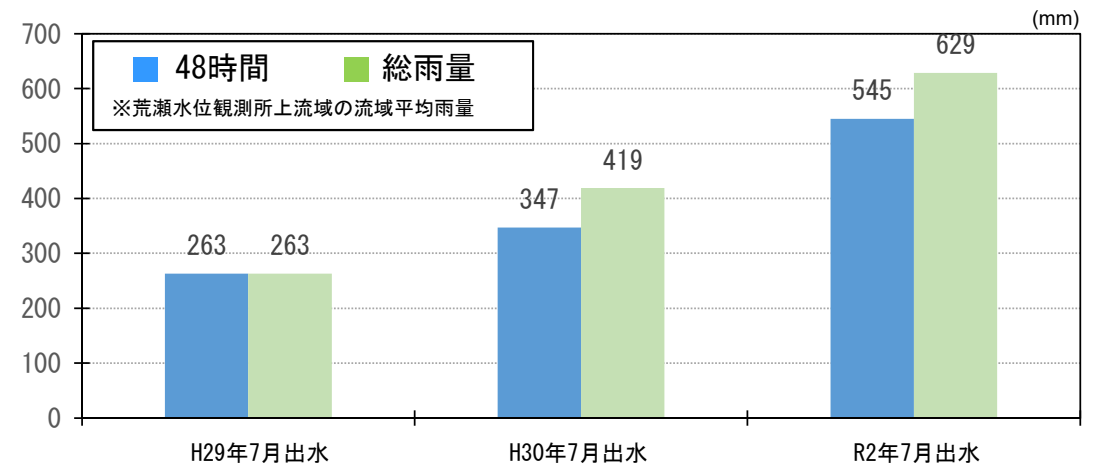
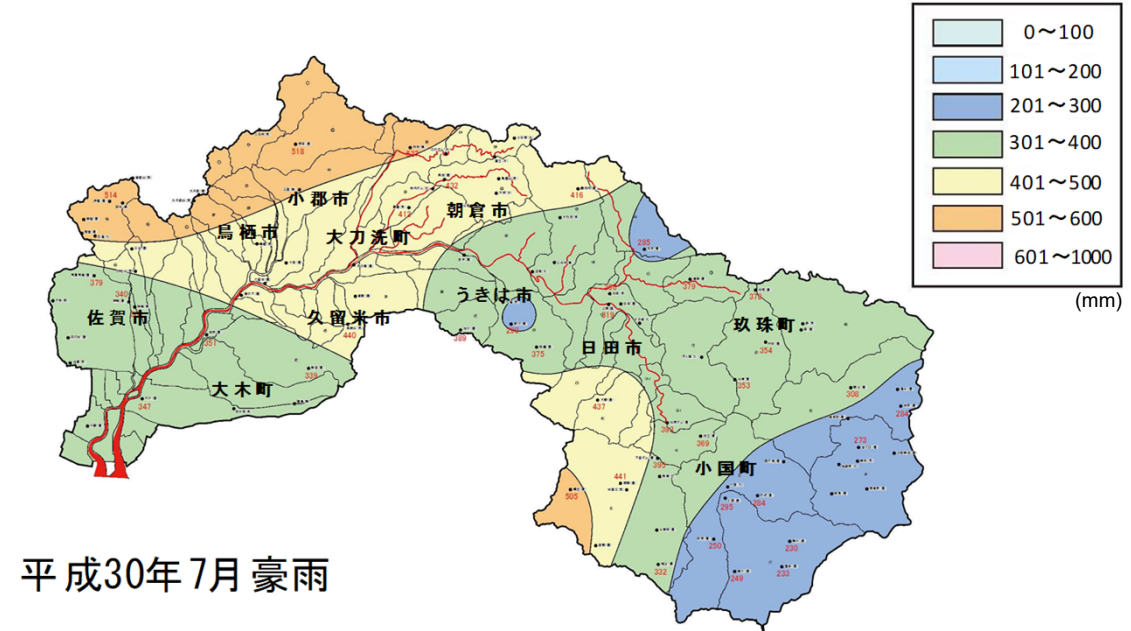
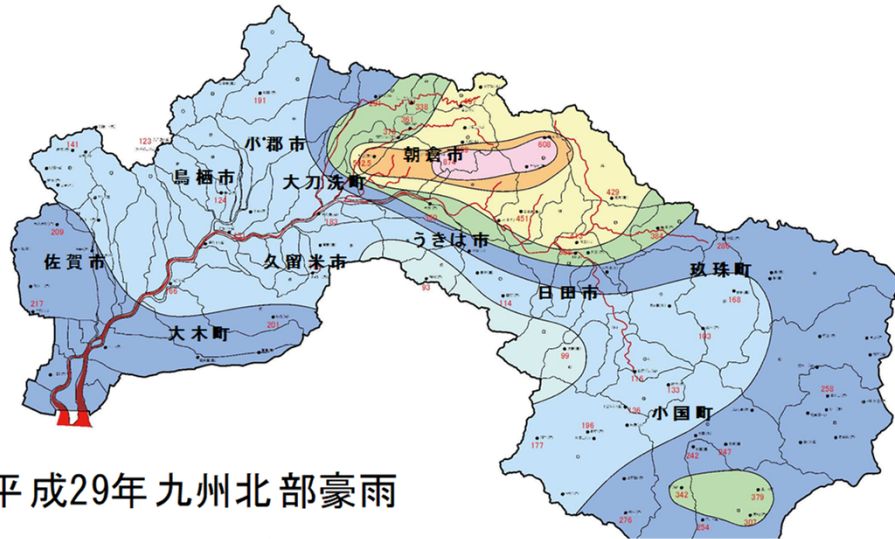
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

既往最高水位を超過：4箇所
計画高水位を超過：1箇所
氾濫危険水位を超過：5箇所
避難判断水位を超過：5箇所
氾濫注意水位を超過：3箇所

3. 筑後川流域の概要（降雨分布）

■令和2年7月豪雨は、流域の広い範囲で高強度の降雨となり、平成30年を上回る降雨を観測しました。

最大48時間降雨の等雨量線図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。3

3. 筑後川流域の概要（降雨量）

令和2年7月5日から8日の梅雨前線により、日田市等において観測史上最大の降雨量を記録しました。

原田観測所(国)

1時間 36mm(観測史上第37位)
3時間 73mm(観測史上第29位)
6時間 105mm(観測史上第25位)
12時間 126mm(観測史上第28位)
24時間 229mm(観測史上第11位)
48時間 356mm(観測史上第7位)

朝倉観測所(気)

1時間 58mm(観測史上第6位)
3時間 115.5mm(観測史上第6位)
6時間 178.5mm(観測史上第3位)
12時間 234.5mm(観測史上第3位)
24時間 336mm(観測史上第3位)
48時間 454mm(観測史上第2位)

秋月観測所(県)

1時間 51mm(観測史上第7位)
3時間 107mm(観測史上第5位)
6時間 153mm(観測史上第4位)
12時間 212mm(観測史上第4位)
24時間 327mm(観測史上第3位)
48時間 497mm(観測史上第2位)

角枝観測所(国)

1時間 63mm(観測史上第3位)
3時間 129mm(観測史上第2位)
6時間 192mm(観測史上第2位)
12時間 250mm(観測史上第2位)
24時間 361mm(観測史上最大)
48時間 509mm(観測史上最大)

伊福観測所(国)

1時間 31mm(観測史上第54位)
3時間 51mm(観測史上第79位)
6時間 94mm(観測史上第47位)
12時間 144mm(観測史上第37位)
24時間 220mm(観測史上第22位)
48時間 398mm(観測史上第5位)

鳥栖観測所(気)

1時間 48mm(観測史上第4位)
3時間 95mm(観測史上第4位)
6時間 139mm(観測史上第5位)
12時間 191mm(観測史上第5位)
24時間 297mm(観測史上第3位)
48時間 451mm(観測史上最大)

久留米観測所(国)

1時間 35mm(観測史上第41位)
3時間 85mm(観測史上第15位)
6時間 140mm(観測史上第6位)
12時間 199mm(観測史上第4位)
24時間 311mm(観測史上第3位)
48時間 420mm(観測史上最大)

耳納山観測所(気)

1時間 47mm(観測史上第9位)
3時間 97mm(観測史上第8位)
6時間 162mm(観測史上第4位)
12時間 242mm(観測史上第2位)
24時間 368mm(観測史上第2位)
48時間 529mm(観測史上最大)

大川観測所(国)

1時間 34mm(観測史上第38位)
3時間 78mm(観測史上第22位)
6時間 141mm(観測史上第5位)
12時間 235mm(観測史上第4位)
24時間 314mm(観測史上第3位)
48時間 431mm(観測史上最大)

田竈観測所(国)

1時間 48mm(観測史上第16位)
3時間 81mm(観測史上第24位)
6時間 133mm(観測史上第8位)
12時間 218mm(観測史上第3位)
24時間 343mm(観測史上第2位)
48時間 532mm(観測史上最大)

鯛生観測所(国)

1時間 80mm(観測史上第3位)
3時間 144mm(観測史上第5位)
6時間 219mm(観測史上第2位)
12時間 310mm(観測史上第3位)
24時間 534mm(観測史上最大)
48時間 855mm(観測史上最大)

杖立観測所(国)※欠測あり

1時間 95mm(観測史上最大)
3時間 146mm(観測史上第2位)
6時間 212mm(観測史上第2位)
12時間 277mm(観測史上最大)
24時間 447mm(観測史上最大)
48時間 663mm(観測史上最大)

鶴河内観測所(国)

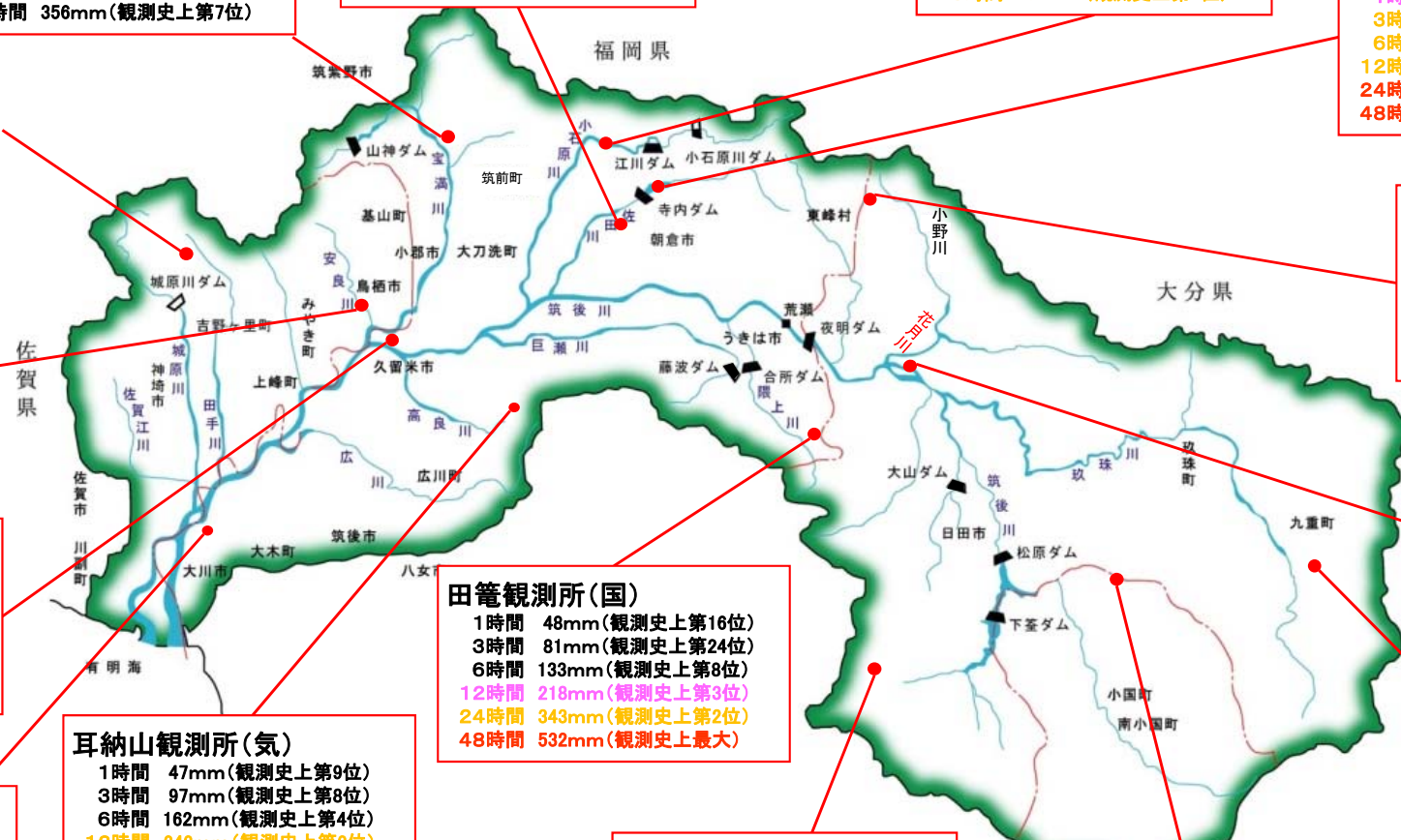
1時間 54mm(観測史上第8位)
3時間 157mm(観測史上第2位)
6時間 235mm(観測史上第2位)
12時間 299mm(観測史上第2位)
24時間 438mm(観測史上第2位)
48時間 620mm(観測史上最大)

日田観測所(気)

1時間 34mm(観測史上第43位)
3時間 71mm(観測史上第25位)
6時間 109mm(観測史上第17位)
12時間 163mm(観測史上第14位)
24時間 246mm(観測史上第7位)
48時間 434mm(観測史上第2位)

野上観測所(国)

1時間 84mm(観測史上第2位)
3時間 141mm(観測史上最大)
6時間 213mm(観測史上最大)
12時間 261mm(観測史上第2位)
24時間 412mm(観測史上第2位)
48時間 588mm(観測史上最大)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

3. 筑後川流域の概要（最大雨量）

主な雨量観測所の最大時間雨量（速報値）

水系名	河川名	観測所名	位 置	総雨量(mm)		最大時間雨量(mm)	
筑後川	筑後川	大川	福岡県大川市向島	487	7月5日 18時00分 ～ 7月9日 4時00分	34	7月6日 16時00分
筑後川	田手川	伊福	神埼市背振町服巻	434	7月5日 19時00分 ～ 7月9日 8時00分	31	7月8日 1時00分
筑後川	轟木川	鳥栖	佐賀県鳥栖市元町横田	523	7月5日 19時00分 ～ 7月9日 5時00分	48	7月6日 14時00分
筑後川	筑後川	久留米	福岡県久留米市高野	474	7月5日 19時00分 ～ 7月9日 5時00分	35	7月6日 13時00分
筑後川	—	耳納山(気)	福岡県久留米市草野町字吉木	575	7月5日 19時00分 ～ 7月8日 7時00分	47	7月6日 11時00分
筑後川	小石原川	秋月	福岡県朝倉市下秋月石原	545	7月5日 19時00分 ～ 7月8日 7時00分	51	7月6日 14時00分
筑後川	—	朝倉	福岡県朝倉市三奈木町	490	7月5日 19時00分 ～ 7月8日 3時00分	58	7月6日 13時00分
筑後川	宝満川	原田	筑紫野市下見	403	7月5日 19時00分 ～ 7月9日 6時00分	36	7月7日 9時00分
筑後川	佐田川	角枝	朝倉市三奈木町矢野作	547	7月5日 19時00分 ～ 7月8日 3時00分	63	7月7日 6時00分
筑後川	巨瀬川	妹川	うきは市浮羽町妹川	592	7月5日 17時00分 ～ 7月8日 9時00分	36	7月6日 14時00分
筑後川	隈ノ上川	田籠	うきは市浮羽町小塩	563	7月5日 19時00分 ～ 7月9日 4時00分	48	7月6日 12時00分
筑後川	花月川	鶴河内	日田市大字鶴河内	653	7月5日 18時00分 ～ 7月8日 3時00分	54	7月6日 14時00分
筑後川	筑後川	鯛生	日田市中津江村合瀬生子川	942	7月5日 17時00分 ～ 7月9日 4時00分	80	7月7日 23時00分
筑後川	—	日田(気)	大分県日田市三本松	461	7月5日 19時00分 ～ 7月9日 5時00分	34	7月7日 23時00分
筑後川	杖立川	杖立	熊本県阿蘇郡小国町大字下城字湯鶴	694	7月5日 18時00分 ～ 7月9日 4時00分	95	7月7日 6時00分
筑後川	野上川	野上	大分県玖珠郡九重町野上	613	7月5日 18時00分 ～ 7月9日 4時00分	84	7月7日 6時00分

※最大時間雨量

■ : 観測史上第1位

■ : 観測史上第2位

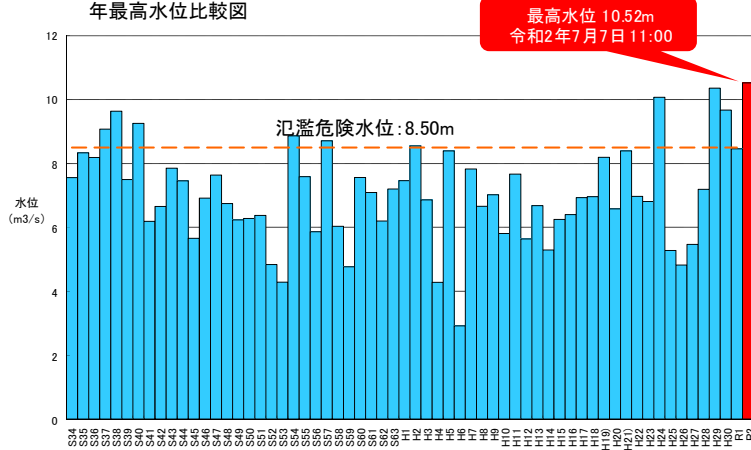
■ : 観測史上第3位

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

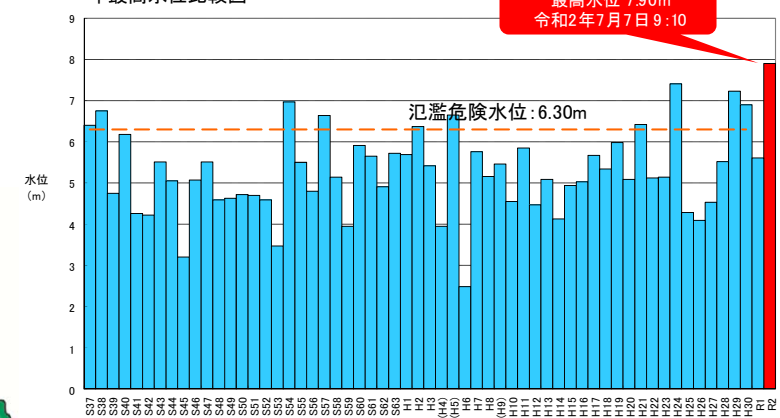
3. 筑後川流域の概要（水位）

■筑後川本川では、3観測所（小湊、荒瀬、片ノ瀬観測所）で観測史上最高水位を記録しました。

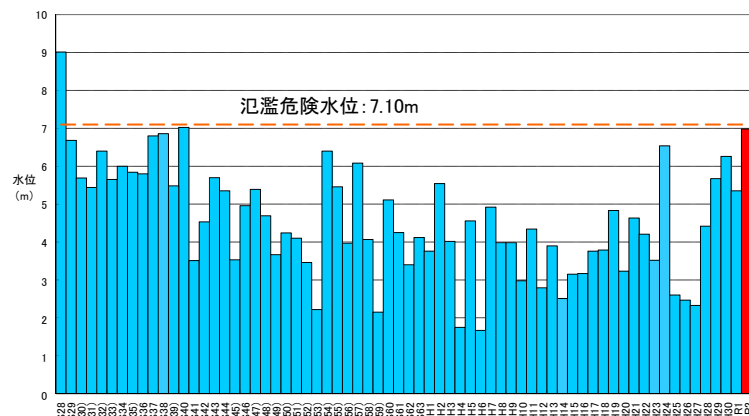
筑後川（片ノ瀬観測所）
年最高水位比較図



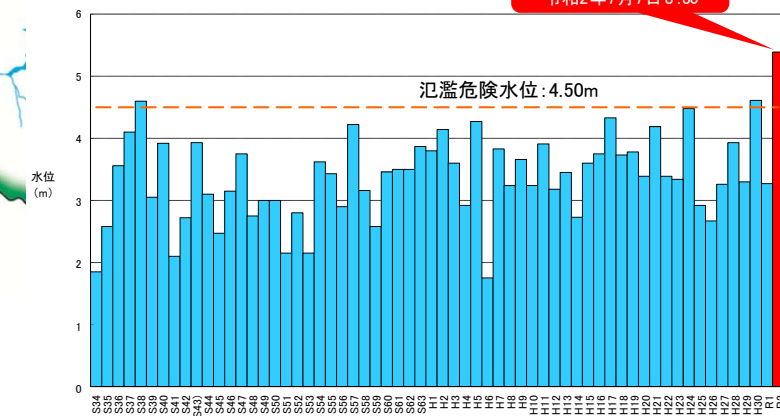
筑後川（荒瀬観測所）
年最高水位比較図



筑後川（瀬ノ下観測所）
年最高水位比較図



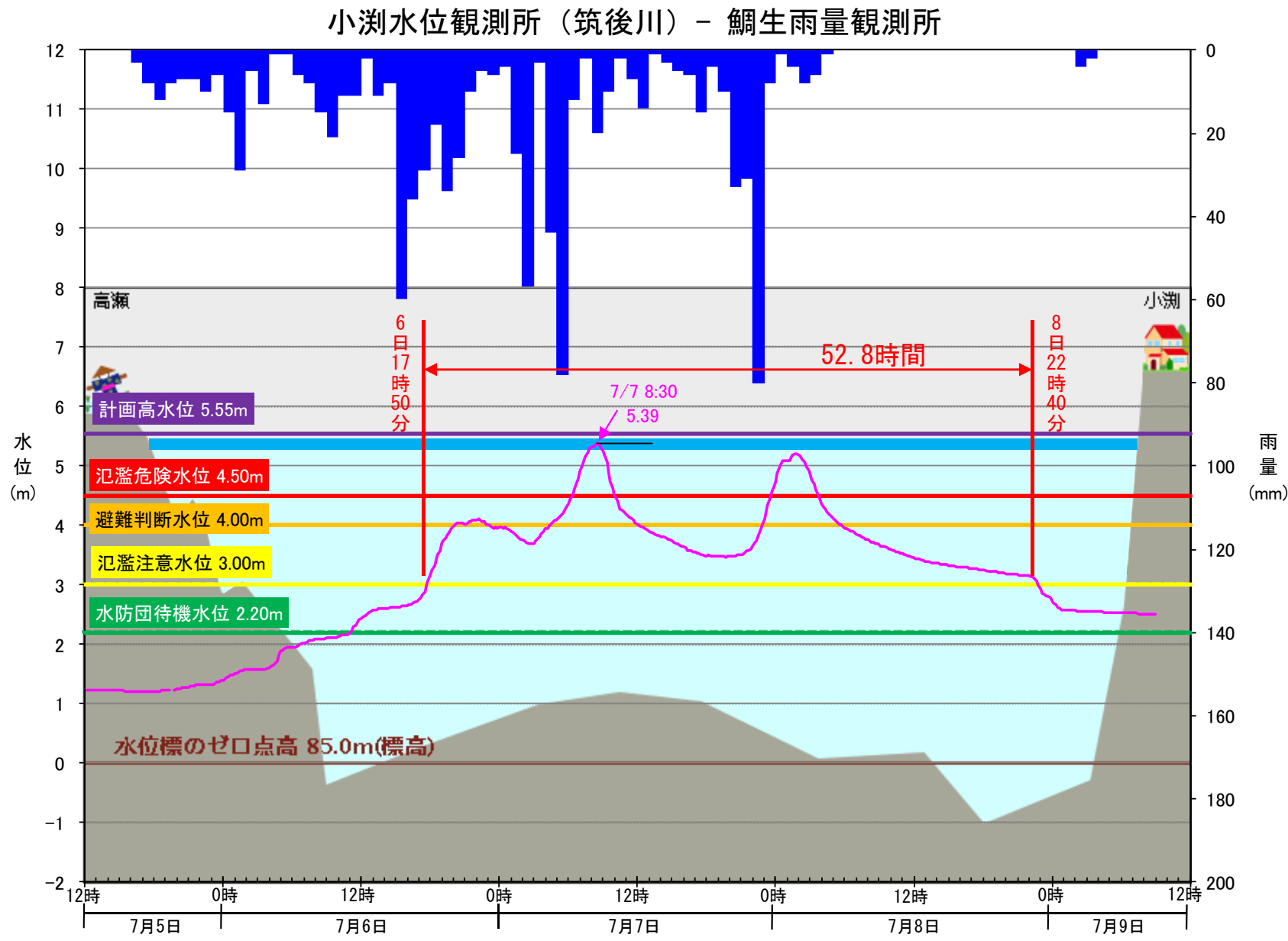
筑後川（小湊観測所）
年最高水位比較図



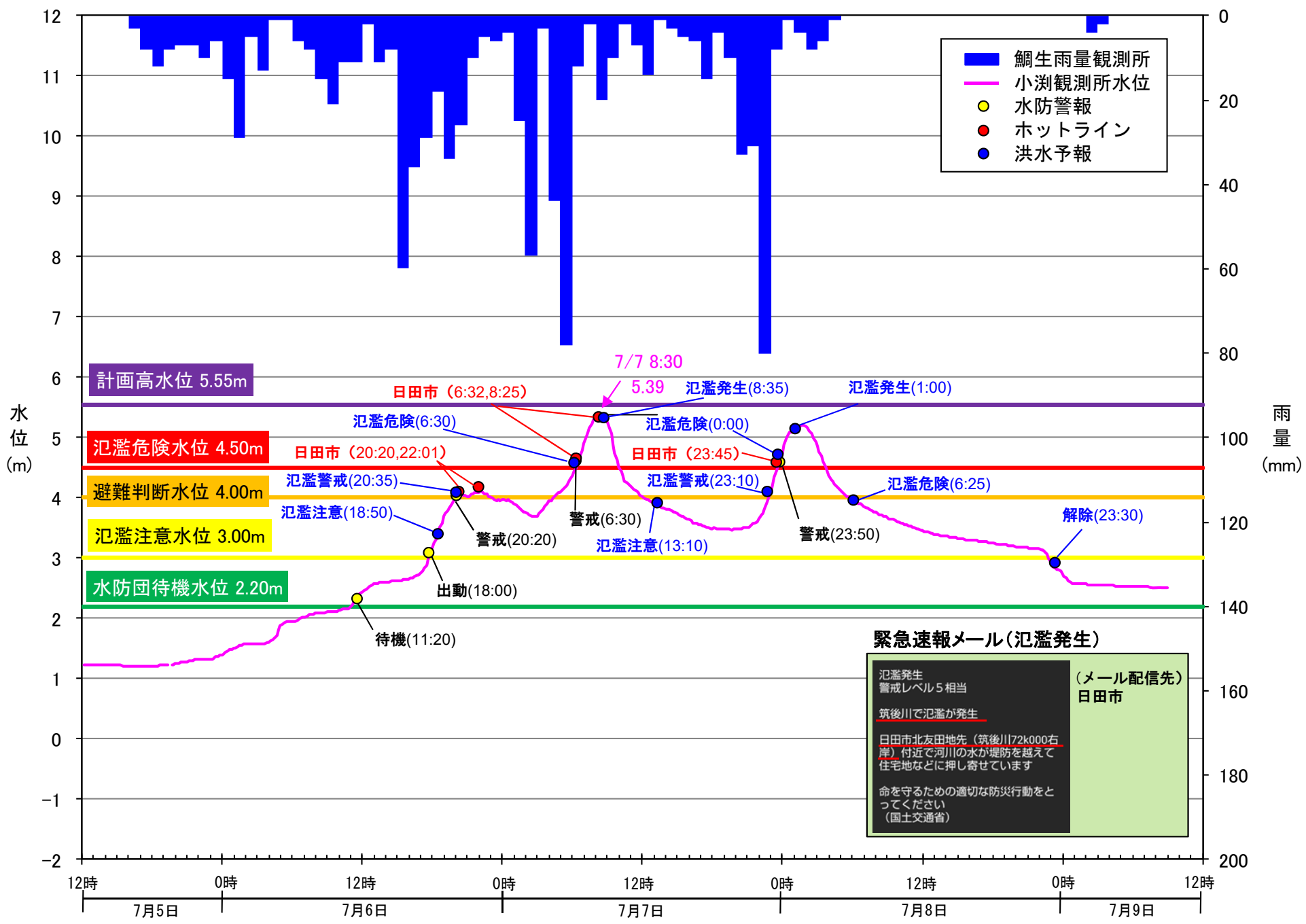
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。6

3. 筑後川流域の概要（河川水位と降雨（小湊観測所））

大分県日田市の小湊観測所では、52.8時間にわたり氾濫注意水位を超過しました。

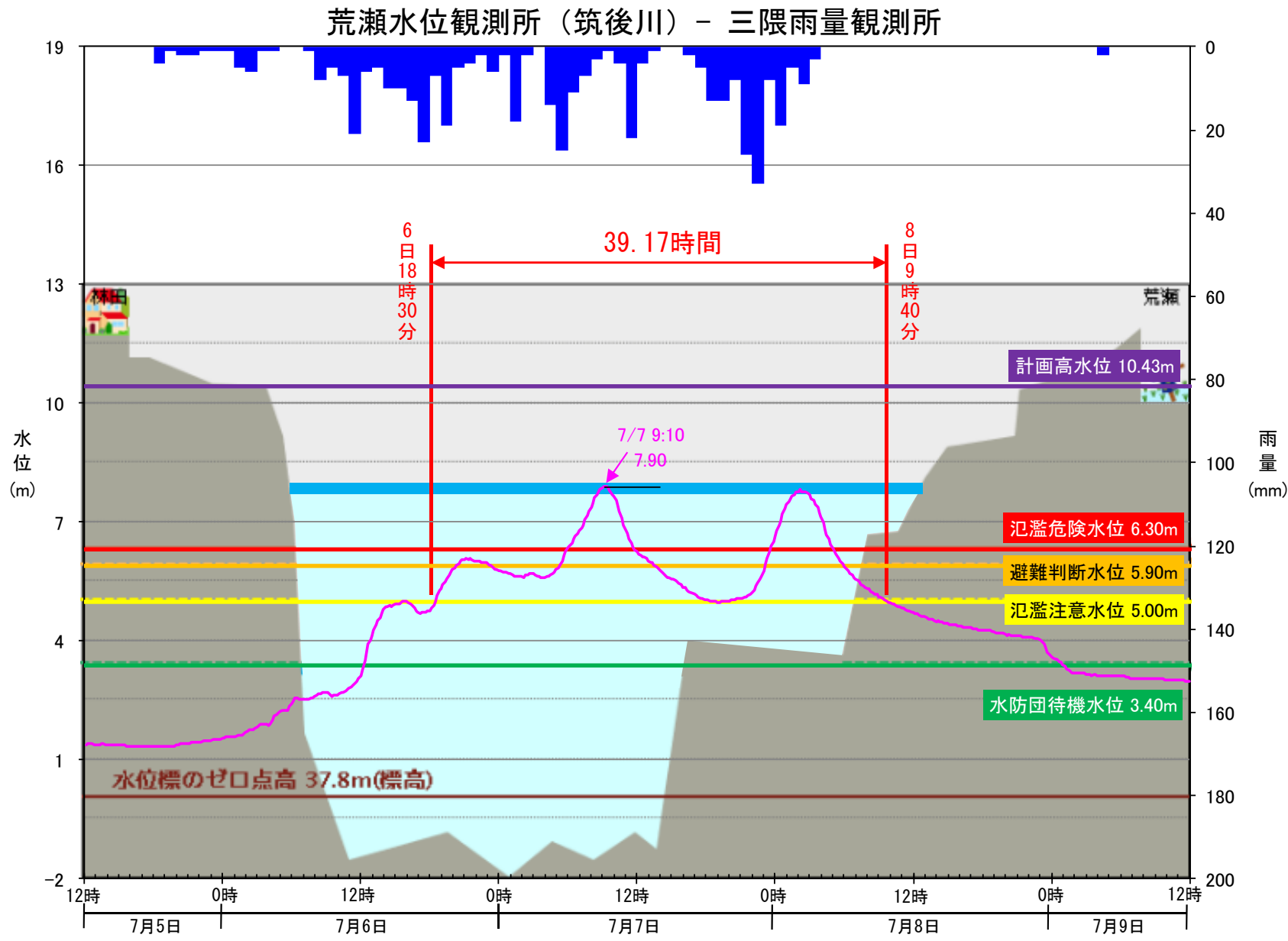


3. 筑後川流域の概要（防災情報の伝達（小湊観測所））

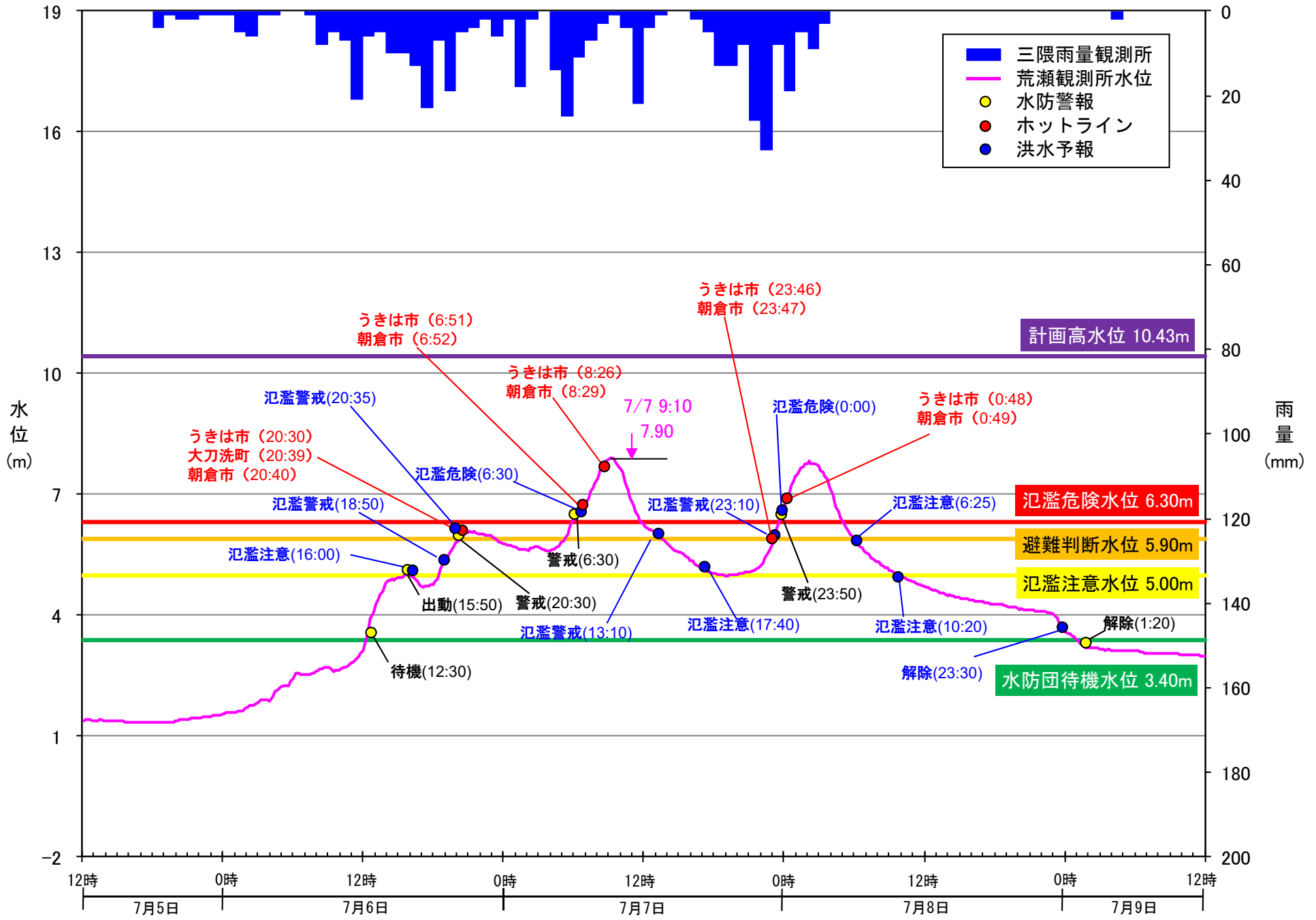


3. 筑後川流域の概要（河川水位と降雨（荒瀬観測所））

福岡県うきは市の荒瀬観測所では、39.17時間にわたり氾濫注意水位を超過しました。

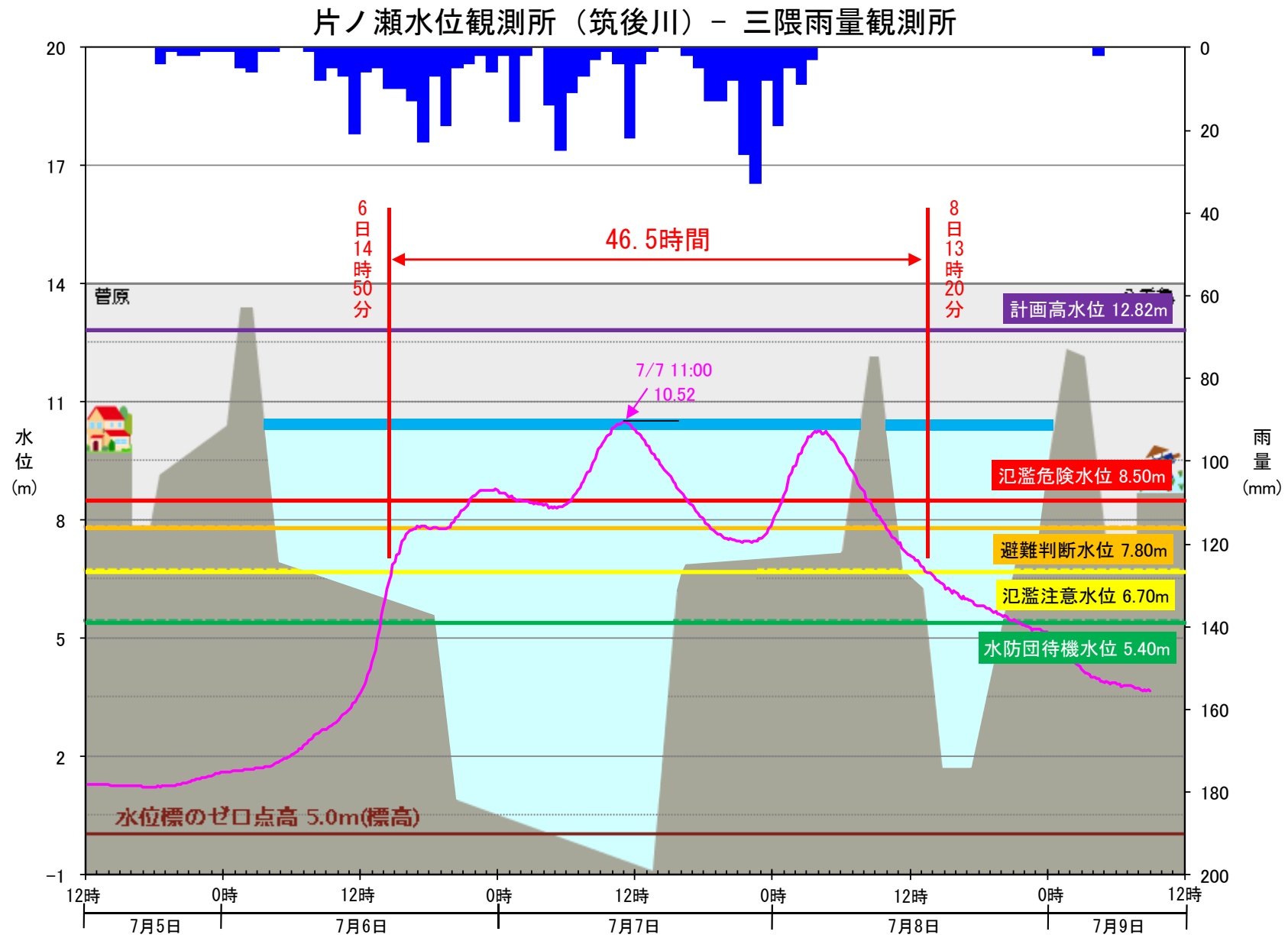


3. 筑後川流域の概要（防災情報の伝達（荒瀬観測所））

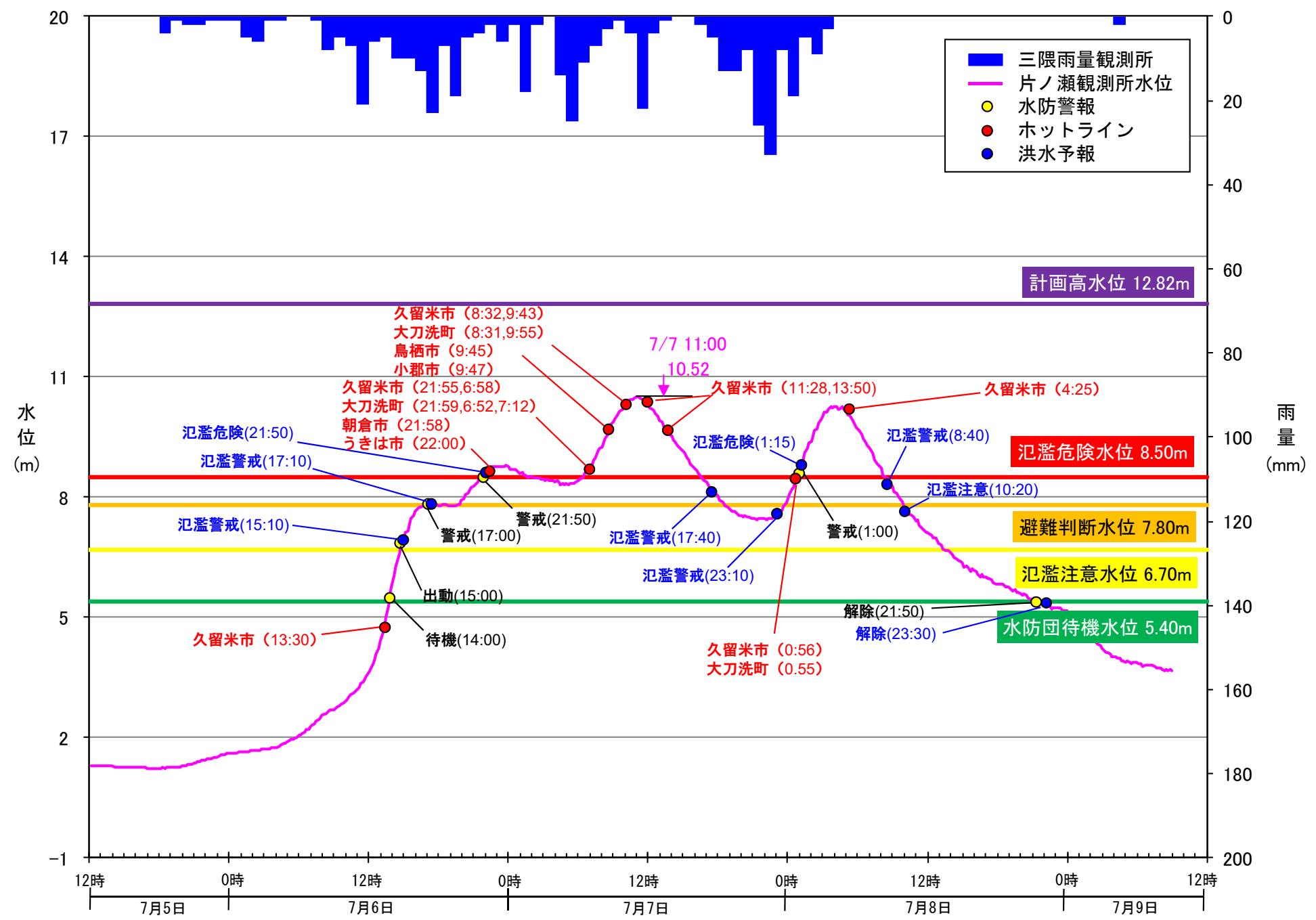


3. 筑後川流域の概要（河川水位と降雨（片ノ瀬観測所））

福岡県久留米市の片ノ瀬観測所では、46.5時間にわたり氾濫注意水位を超過しました。

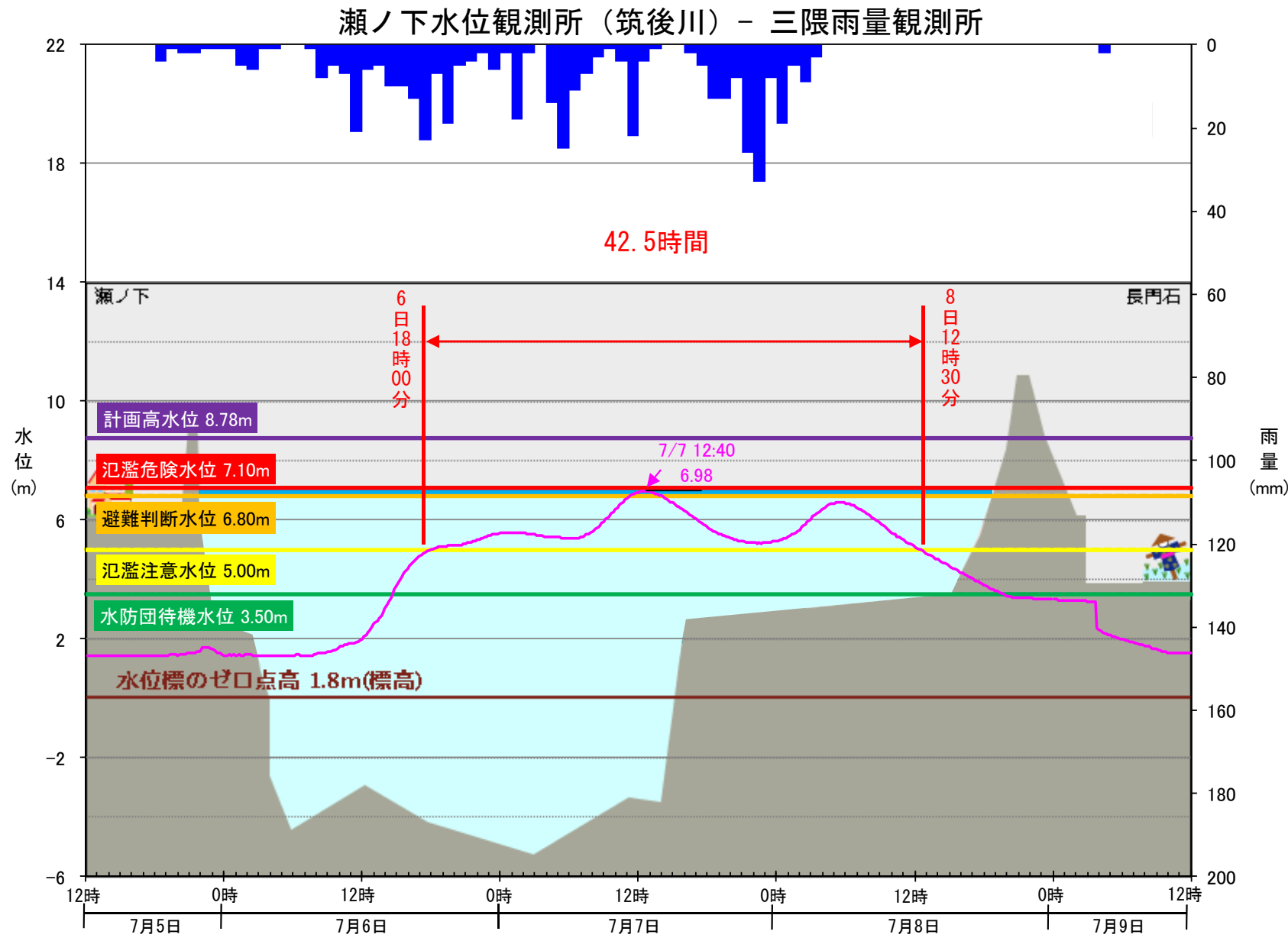


3. 筑後川流域の概要（防災情報の伝達（片ノ瀬観測所））

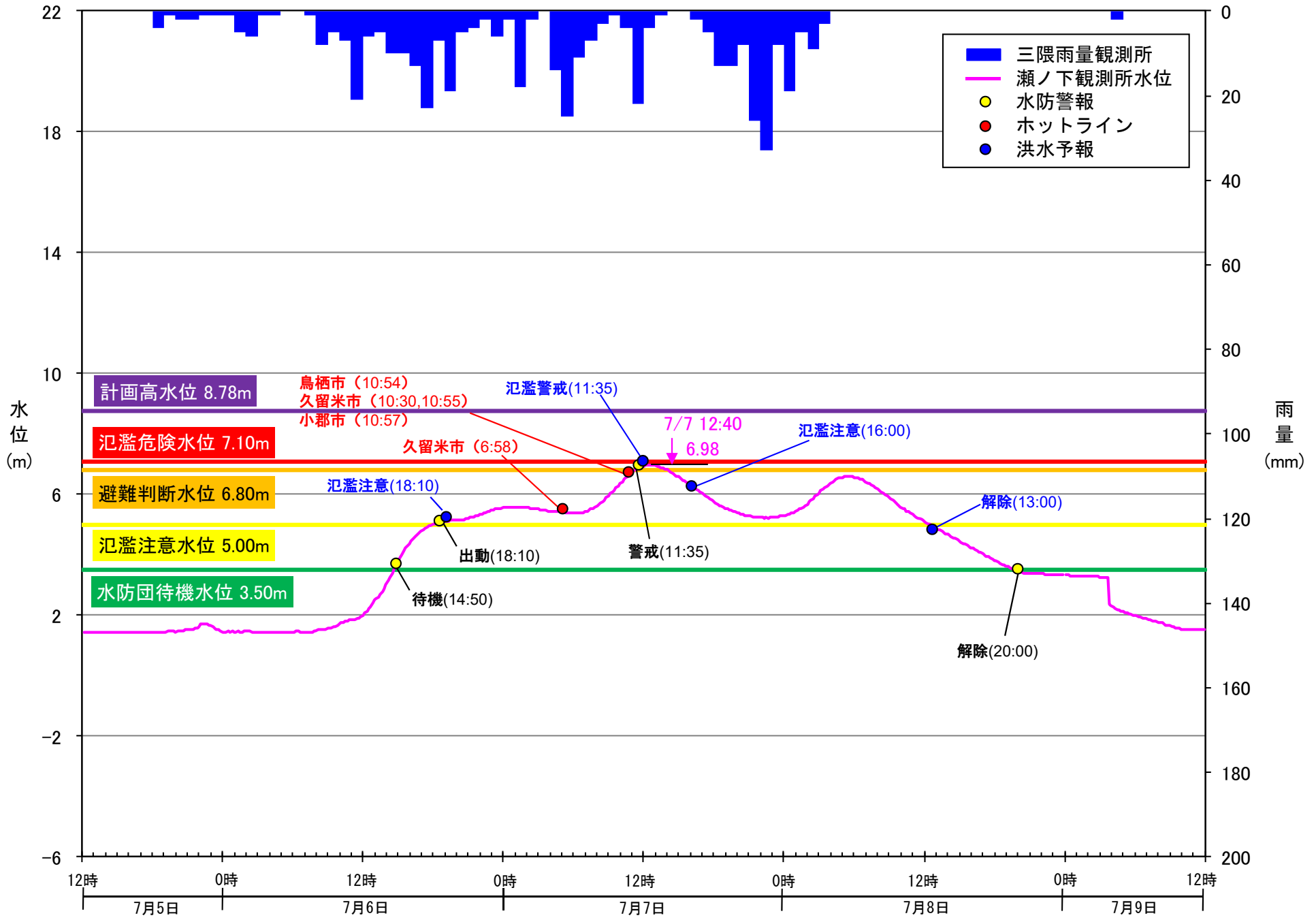


3. 筑後川流域の概要（河川水位と降雨（瀬ノ下観測所））

福岡県久留米市の瀬ノ下観測所では、42.5時間にわたり氾濫注意水位を超過しました。

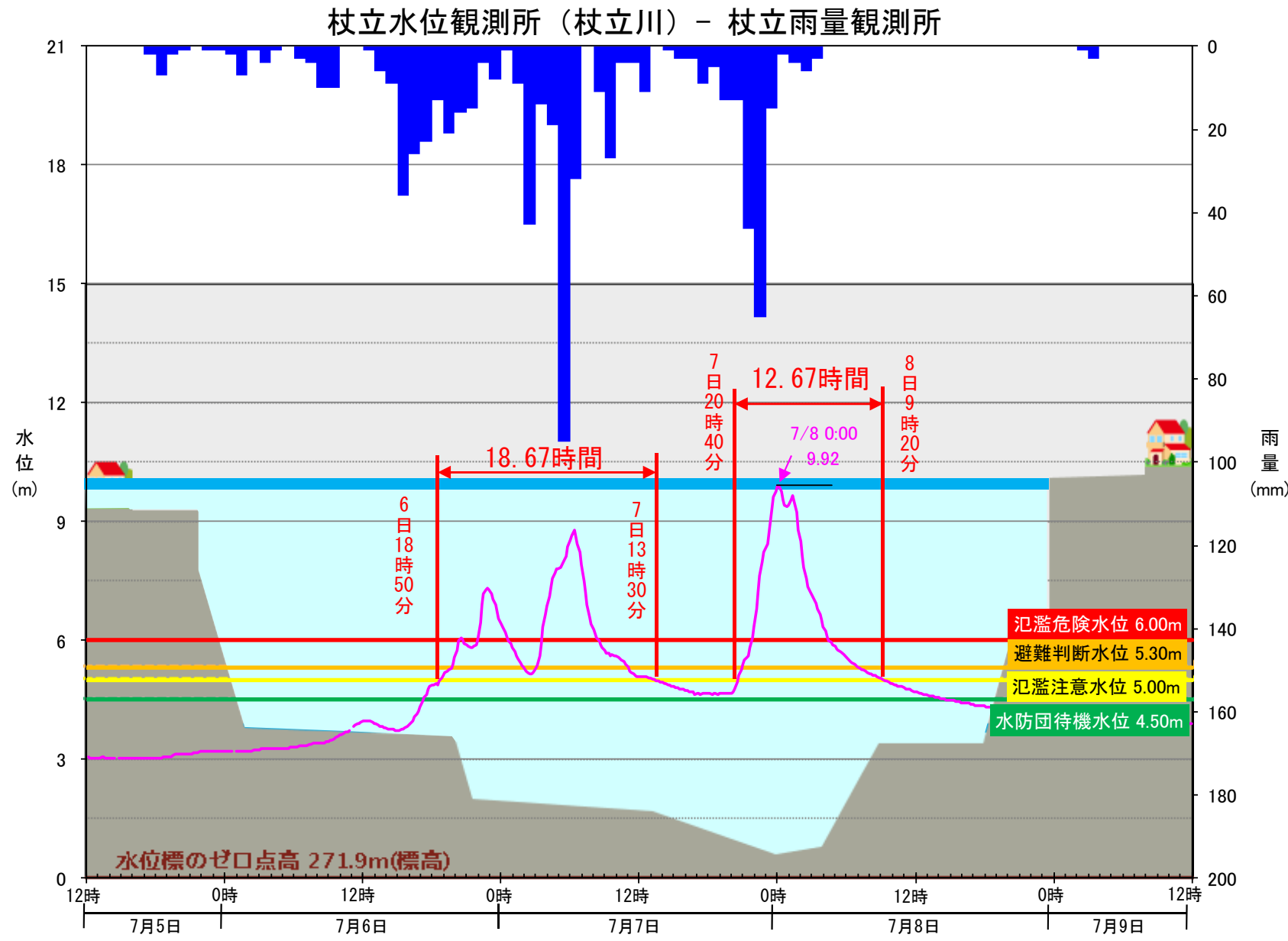


3. 筑後川流域の概要（防災情報の伝達（瀬ノ下観測所））

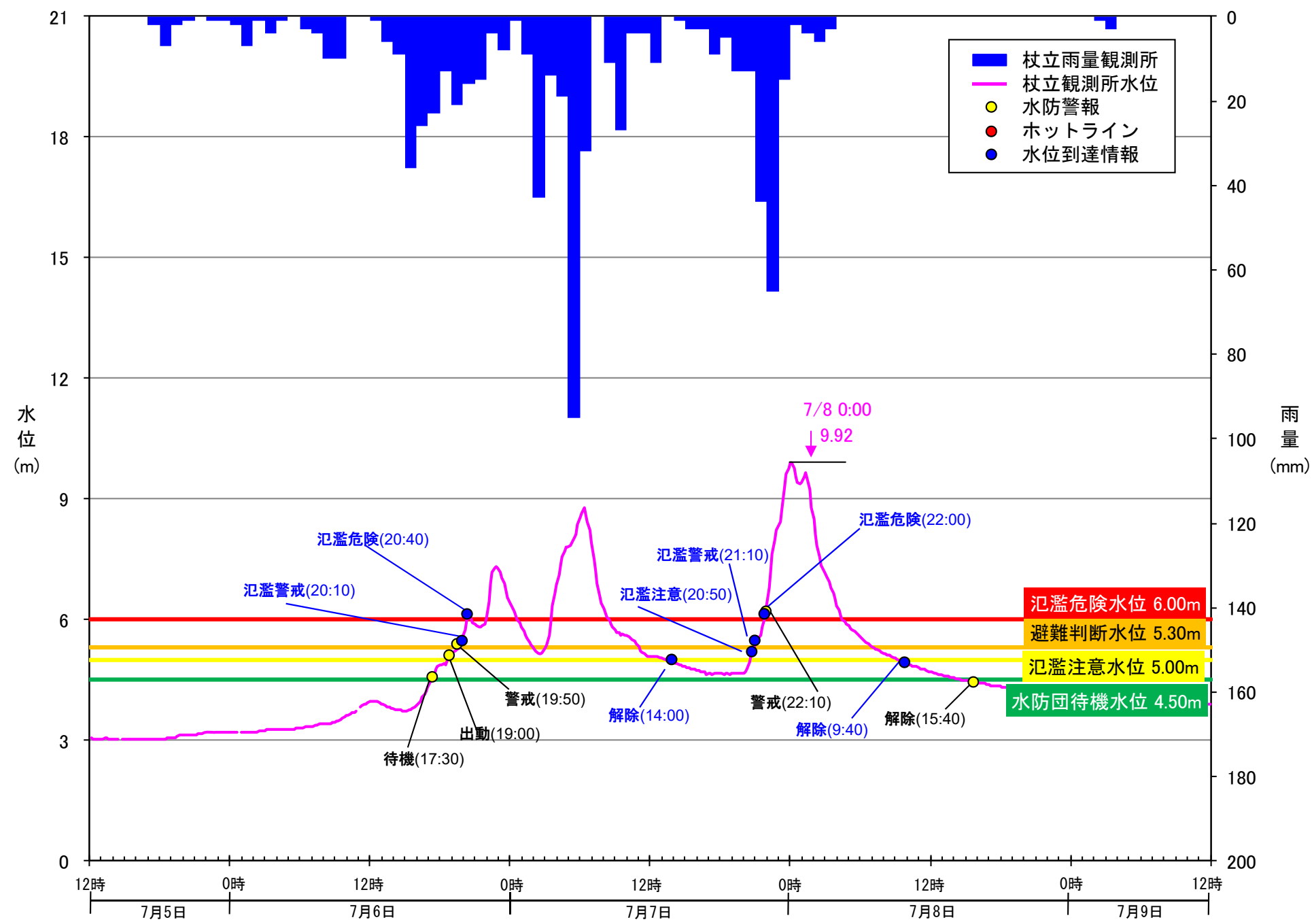


3. 筑後川流域の概要（河川水位と降雨（杖立観測所））

熊本県阿蘇郡小国町の杖立観測所では、31.33時間にわたり氾濫注意水位を超過しました。

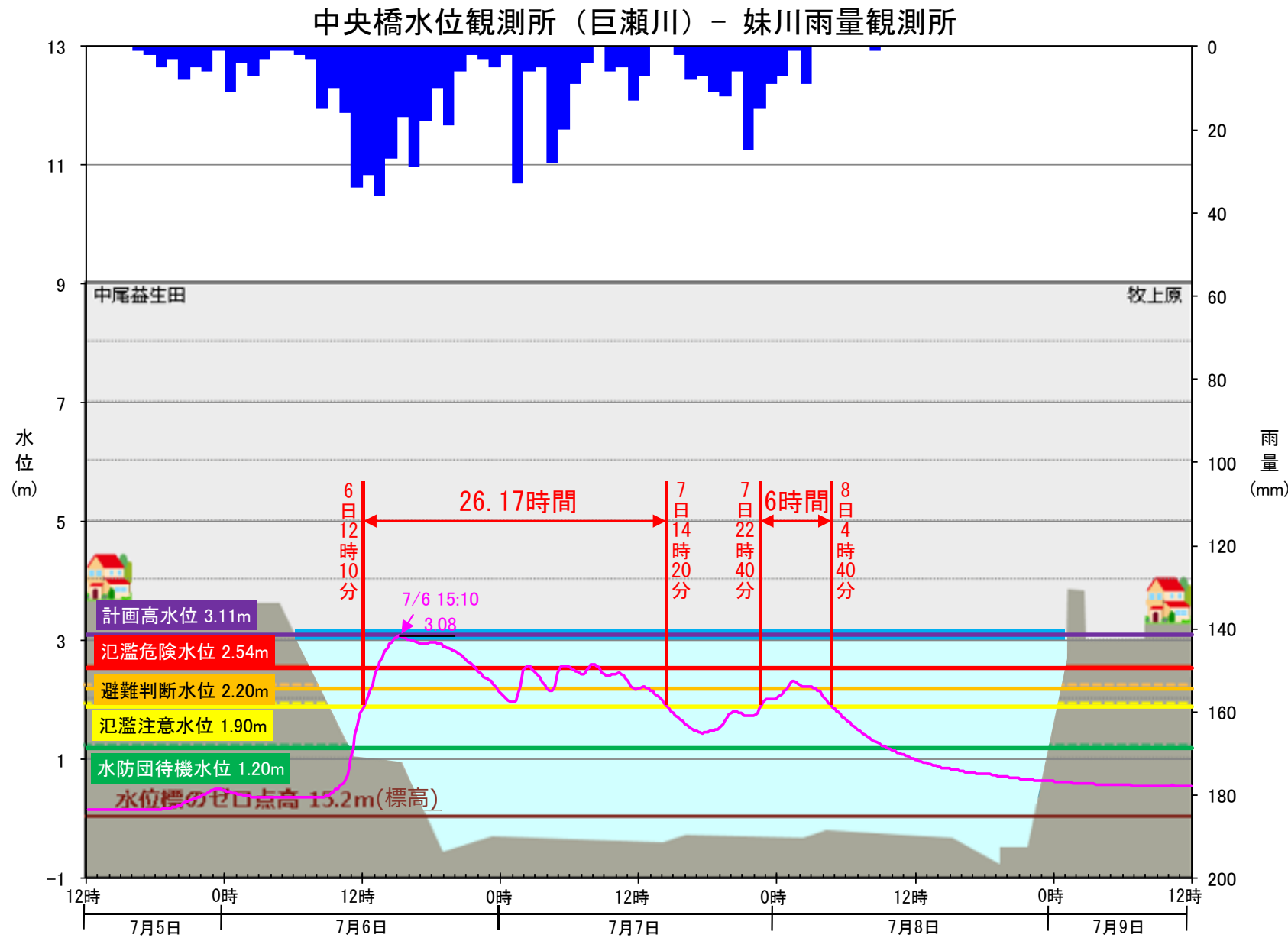


3. 筑後川流域の概要（防災情報の伝達（杖立観測所））

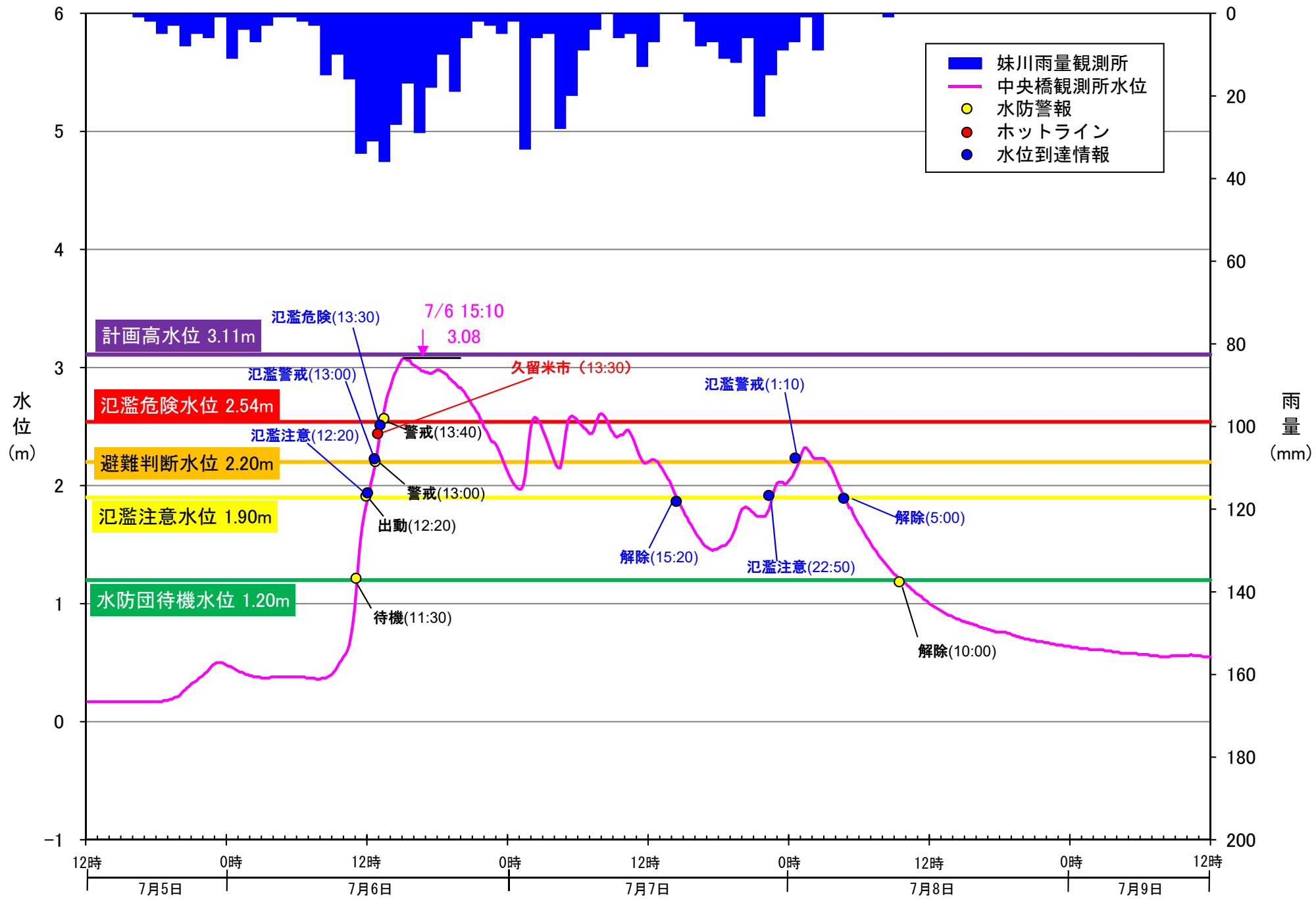


3. 筑後川流域の概要（河川水位と降雨（中央橋観測所））

福岡県久留米市の中央橋観測所では、32.17時間にわたり氾濫注意水位を超過しました。



3. 筑後川流域の概要（防災情報の伝達（中央橋観測所））



3. 筑後川流域の概要（出水状況）



小湊水位観測所の最高水位(5.39m)
大分県日田市 小湊橋付近
(令和2年7月7日 8時30分時点)

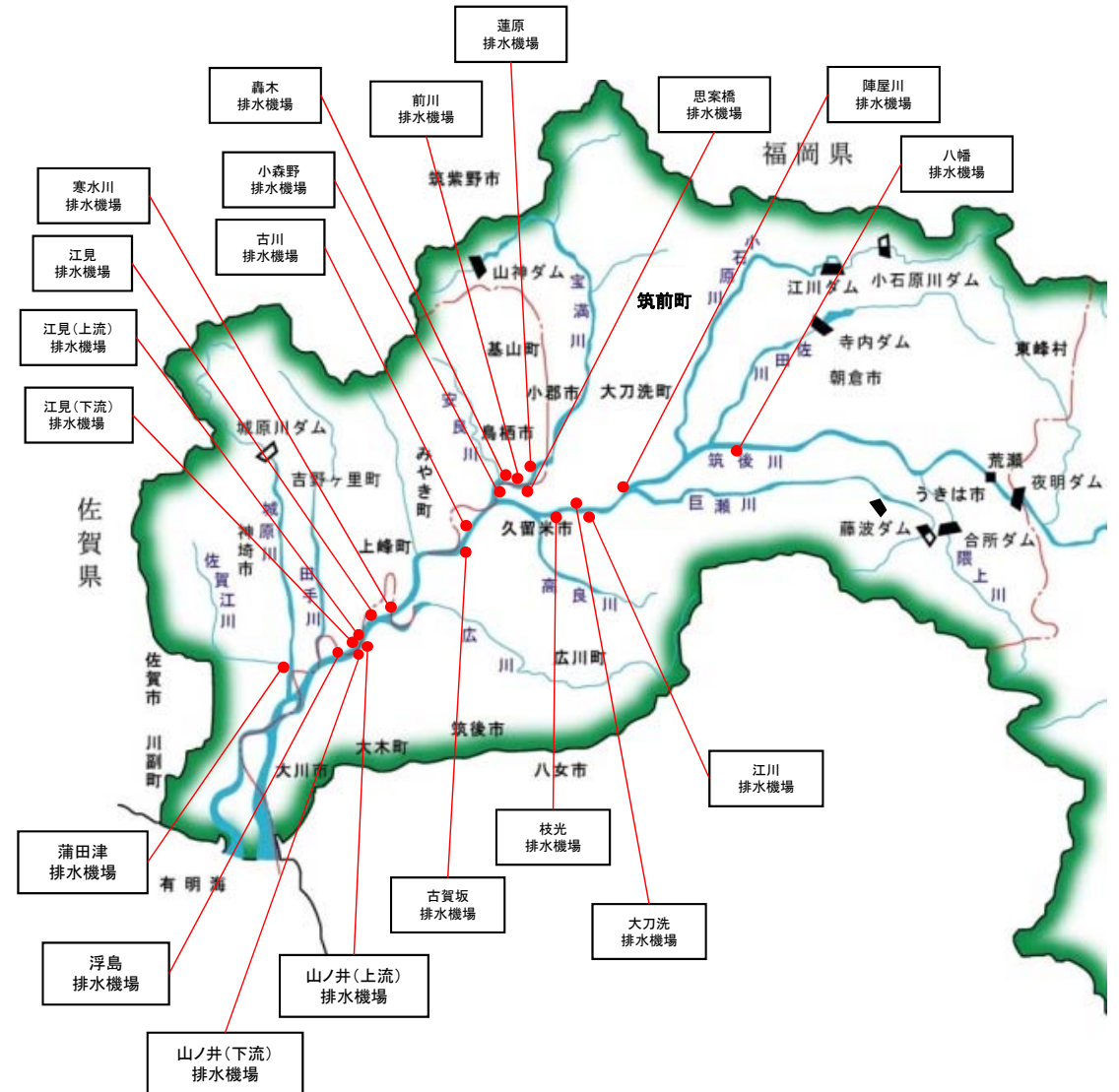


片ノ瀬水位観測所の最高水位(10.52m)
福岡県久留米市田主丸町筑後川橋付近
(令和2年7月7日 11時00分時点)

九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau
国土交通省 筑後川河川事務所

令和2年7月豪雨 筑後川水系 排水機場運転状況

機場名	排水河川	河川名	左右岸	距離標	運転の有無
浮島排水機場	中津江川	筑後川	右岸	12/325	○
江見(下流)排水機場	切通川	筑後川	右岸	14/885	○
江見(上流)排水機場	切通川	筑後川	右岸	14/965	○
山ノ井(下流)排水機場	山ノ井川	筑後川	左岸	15/225	○
山ノ井(上流)排水機場	山ノ井川	筑後川	左岸	15/275	○
江見排水機場	切通川	筑後川	右岸	15/900	○
寒水川排水機場	開平江川	筑後川	右岸	16/665	○
古賀坂排水機場	金丸川	筑後川	左岸	23/385	○
古川排水機場	沼川	筑後川	右岸	25/030	○
枝光排水機場	下弓削川	筑後川	左岸	30/915	○
大刀洗排水機場	大刀洗川	筑後川	右岸	32/035	○
江川排水機場	江川	筑後川	左岸	33/215	○
陣屋川排水機場	陣屋川	筑後川	右岸	36/795	○
八幡排水機場	古川	筑後川	左岸	43/565	○
蒲田津排水機場	佐賀江川	佐賀江川	左岸	2/100	○
小森野排水機場	小森野川	宝満川	左岸	0/375	○
轟木排水機場	轟木川	宝満川	右岸	1/260	○
前川排水機場	前川	宝満川	右岸	1/420	○
思案橋排水機場	思案橋川	宝満川	左岸	2/925	○
蓮原排水機場	蓮原川	宝満川	右岸	4/080	○



3. 筑後川流域の概要（排水ポンプ車活動状況）

出水に備え、排水ポンプ車※を事前配備して、その内6箇所で行いました。 ※九州以外の地方整備局からの応援車両を含む

○筑後川	右岸	4k640	福岡県大川市大野島大角	【大角樋管】	(排水量 60m ³ /分)
○筑後川	左岸	15k275	福岡県久留米市城島町	【山ノ井排水機場】	(排水量 30m ³ /分)
○筑後川	左岸	30k915	福岡県久留米市合川町	【枝光排水機場】	(排水量 30m ³ /分)
○筑後川	右岸	35k580	福岡県久留米市北野町鳥巢	【旧陣屋川樋管】	(排水量 30m ³ /分)
○筑後川	左岸	71k000	大分県日田市石井	【石井排水樋管】	(排水量 30m ³ /分)
○早津江川	左岸	2k700	佐賀県佐賀市川副町大詫間	【南百姓樋管】	(排水量 30m ³ /分)
○諸富川	左岸	0k500	佐賀県佐賀市諸富町徳富	【丸野排水樋管】	(排水量 30m ³ /分)
○原鶴分水路	左岸	0k220	福岡県朝倉市杷木町志波	【原鶴排水樋管】	(排水量 30m ³ /分)

排水ポンプ車事前配備及び活動箇所図

福岡県久留米市北野町鳥巢

福岡県久留米市合川町

福岡県朝倉市杷木町志波

福岡県久留米市城島町

佐賀県佐賀市諸富町徳富

福岡県大川市大野島大角

佐賀県佐賀市川副町大詫間

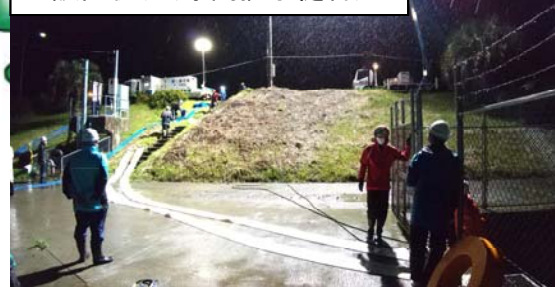
大分県日田市石井

排水活動箇所



排水状況(山ノ井排水機場)

設置状況(原鶴排水樋管)



排水状況(枝光排水機場)

3. 筑後川流域の概要（管理施設の被害状況）

筑後川流域の管理施設では、護岸の崩壊などの被害が複数確認された。



※本資料は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

3. 筑後川流域の概要（緊急復旧状況 筑後川 右岸39K600）

○筑後川右岸39k600付近（久留米市北野町金島）において、7月7日10時30分頃堤内地側に自噴が発生。
○同日13時30分、応急対策工事（月の輪工）に着手し、同日21時に完了した。

被災状況



2020.7.7 10時50分頃

市長及び専門家による合同現地確認



2020.7.8 12時20分頃

応急対策状況



2020.7.7 20時00分頃

水防団（消防団）等による現地確認



2020.7.7 12時30分頃

応急対策状況



2020.7.7 18時00分頃

応急対策状況

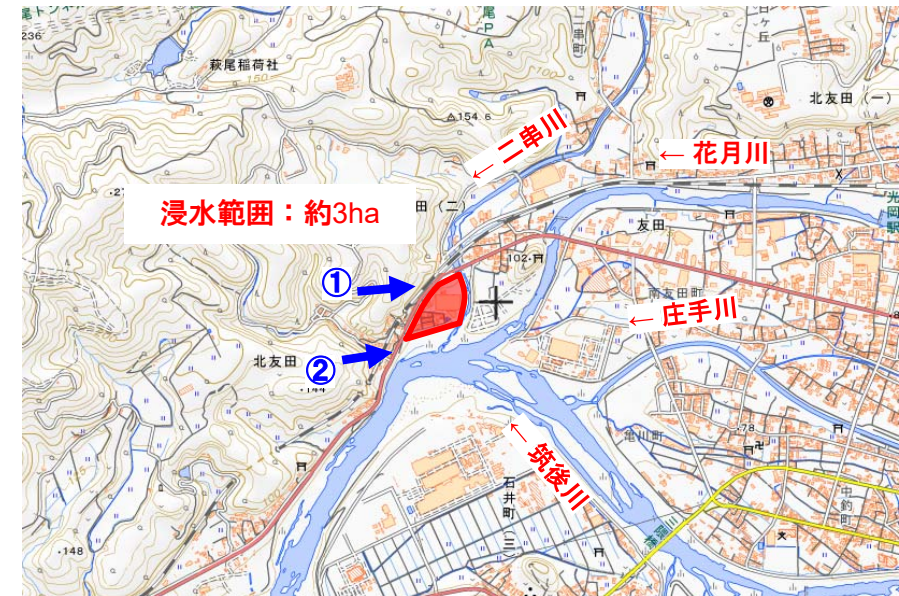


2020.7.8 14時20分頃
(7.7 21:00 応急対策工事完了)

3. 筑後川流域の概要（氾濫発生状況 日田市北友田地区）

○筑後川右岸72k000付近において、7月7日8時5分、7月8日0時45分に氾濫が発生。応急対策として大型土のう積工を実施しました。

■位置図



■浸水状況



■応急対策完了

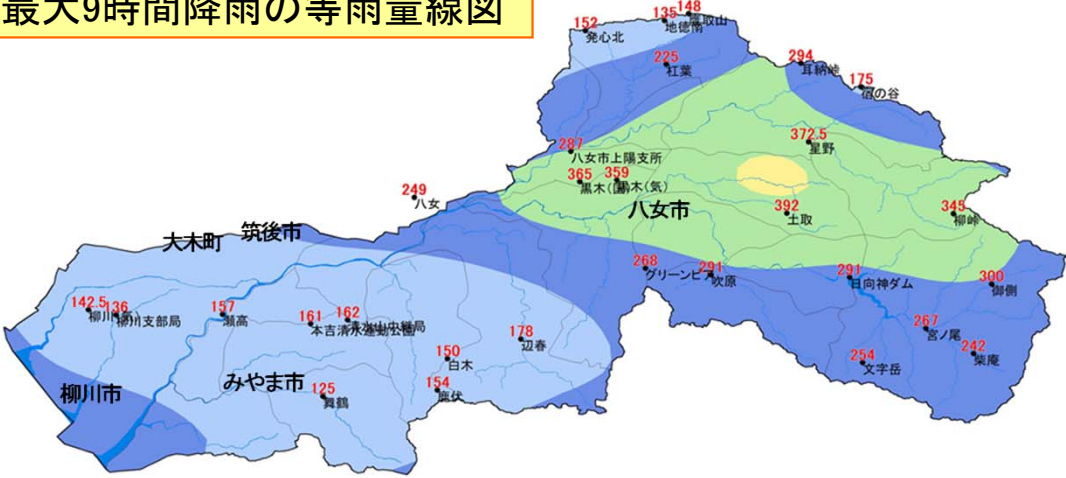


※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

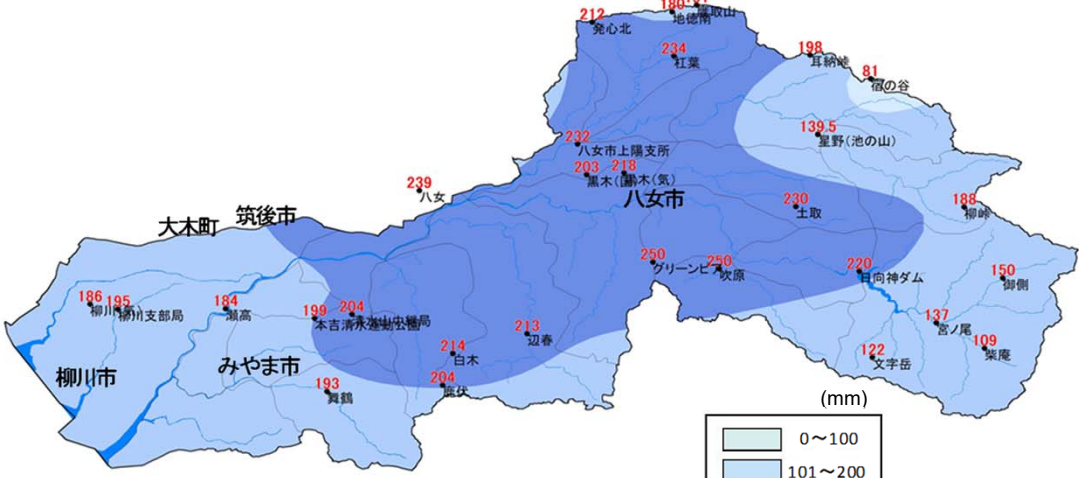
4. 矢部川流域の概要（降雨分布）

■令和2年7月豪雨は、流域の広い範囲で高強度の降雨となり、令和元年8月豪雨を上回る降雨を観測しました。

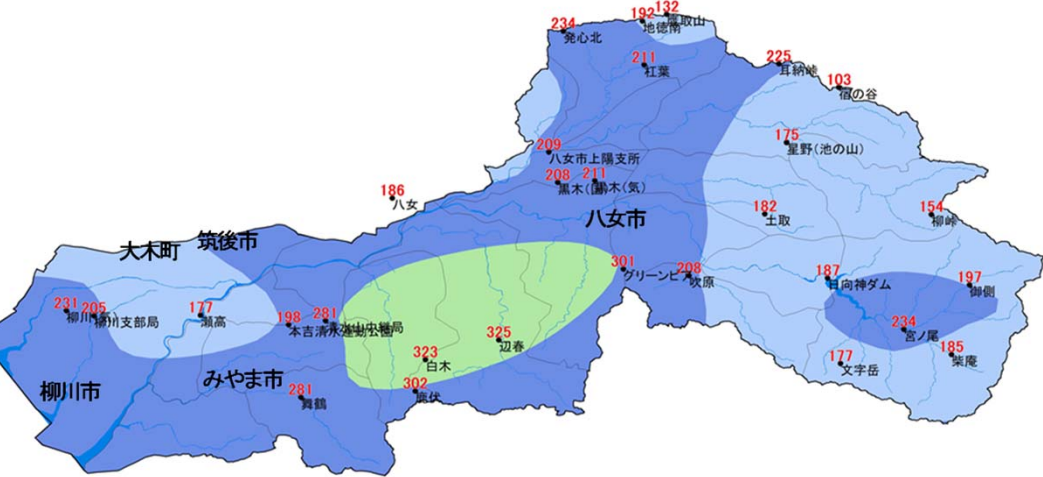
最大9時間降雨の等雨量線図



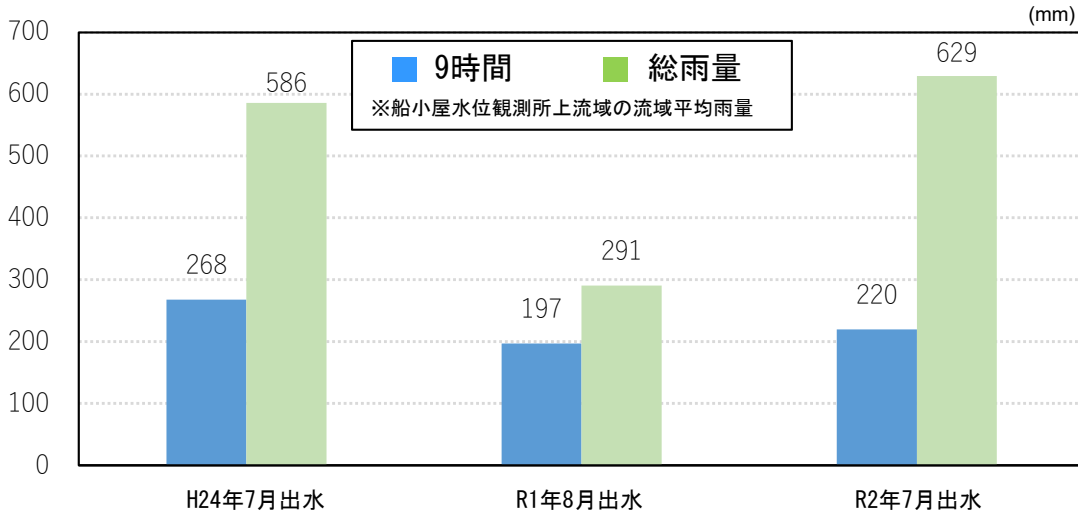
平成24年九州北部豪雨



令和元年8月豪雨



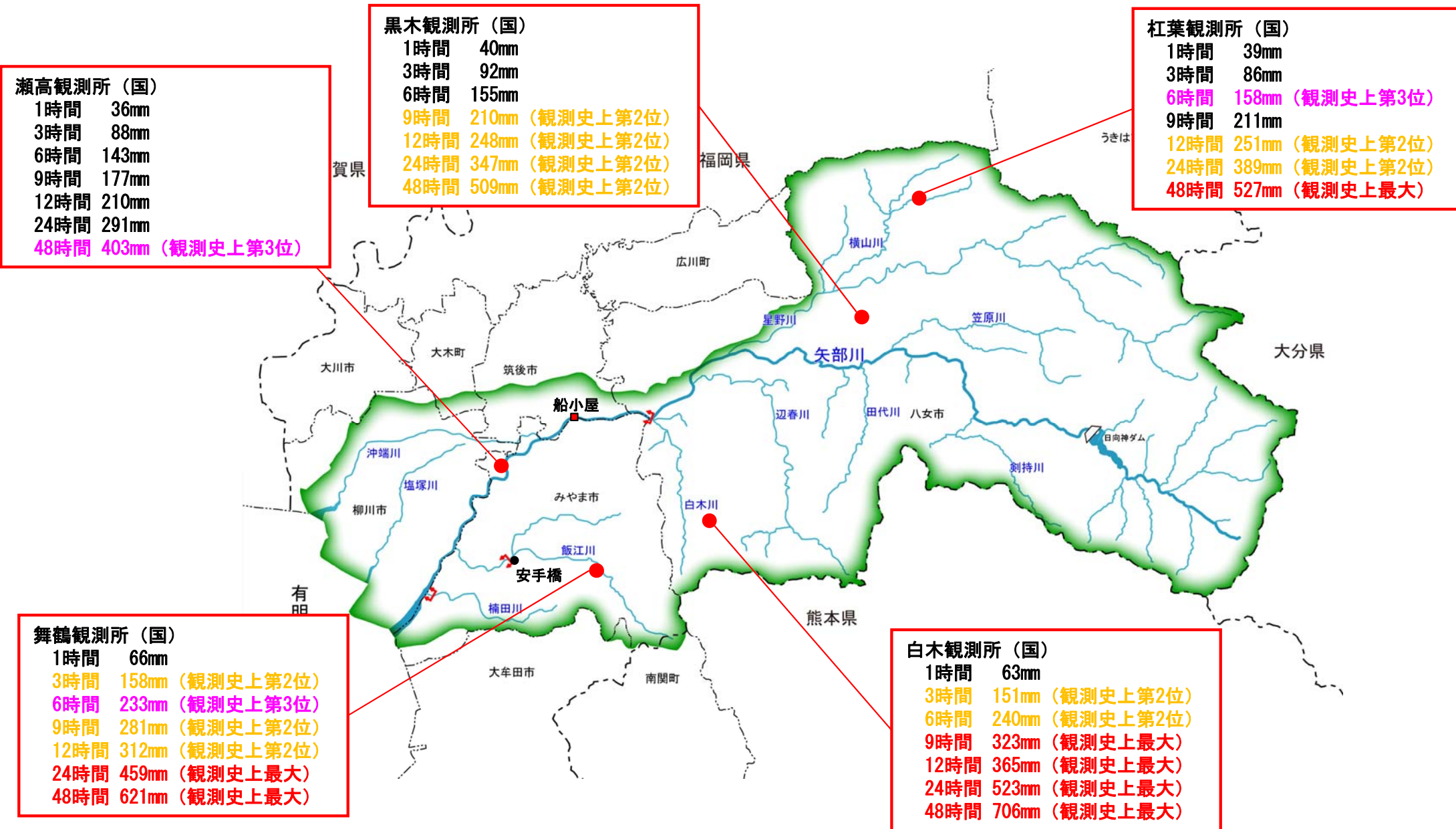
令和2年7月豪雨



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

4. 矢部川流域の概要（降雨量）

■ 令和2年7月5日から8日の梅雨前線により、みやま市、八女市において観測史上最大の降雨量を記録しました。



※観測史上第3位以上を着色

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

4. 矢部川流域の概要（最大雨量）

主な雨量観測所の最大時間雨量（速報値）

水系名	河川名	観測所名	位 置	総雨量(mm)		最大時間雨量(mm)	
矢部川	横山川	杠葉	福岡県八女市上陽町上横山	577	7月5日 19時00分 ～ 7月8日 7時00分	39	7月7日 1時00分 ～ 7月7日 2時00分
矢部川	矢部川	黒木(国)	福岡県八女市黒木町今	540	7月5日 18時00分 ～ 7月8日 3時00分	40	7月6日 16時00分 ～ 7月6日 17時00分
矢部川	矢部川	瀬高	福岡県みやま市瀬高町上庄	440	7月5日 19時00分 ～ 7月8日 3時00分	36	7月6日 16時00分 ～ 7月6日 17時00分
矢部川	白木川	白木	福岡県八女市立花町白木	737	7月5日 18時00分 ～ 7月8日 6時00分	63	7月6日 15時00分 ～ 7月6日 16時00分
矢部川	飯江川	舞鶴	福岡県みやま市高田町大字舞鶴	648	7月5日 18時00分 ～ 7月8日 3時00分	66	7月6日 15時00分 ～ 7月6日 16時00分
矢部川	—	柳川(気)	福岡県柳川市本城	519	7月5日 18時00分 ～ 7月8日 3時00分	51	7月6日 10時00分 ～ 7月6日 11時00分
矢部川	—	大牟田(気)	福岡県大牟田市笹原	689	7月5日 18時00分 ～ 7月8日 4時00分	67	7月6日 16時00分 ～ 7月6日 17時00分
矢部川	—	黒木(気)	福岡県八女市黒木町本	538	7月5日 18時00分 ～ 7月8日 6時00分	43	7月6日 16時00分 ～ 7月6日 17時00分

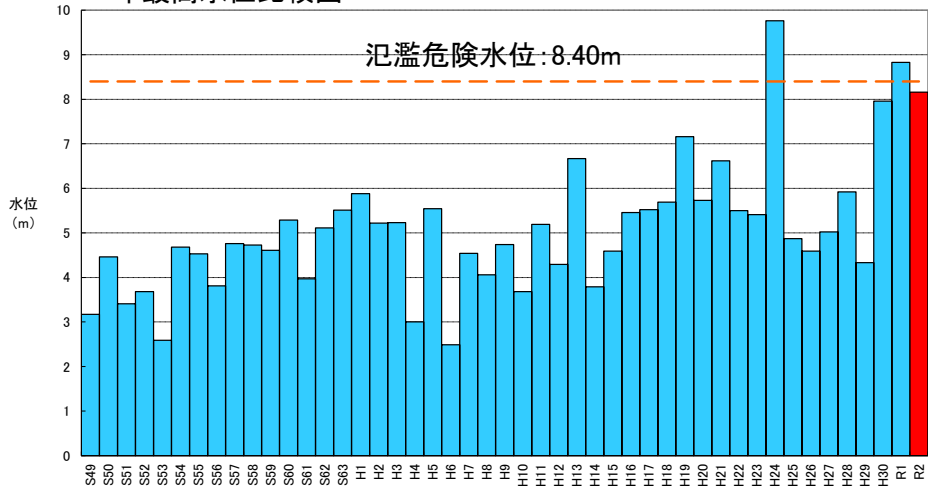
※最大時間雨量

- ：観測史上第1位
- ：観測史上第2位
- ：観測史上第3位

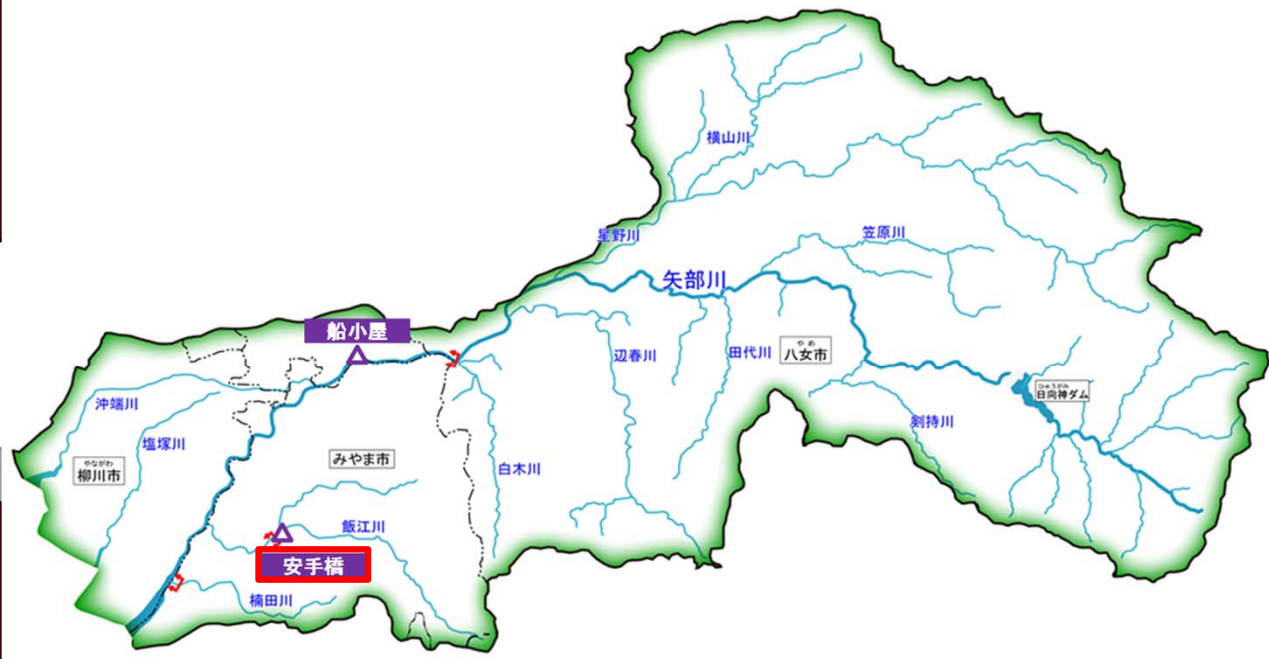
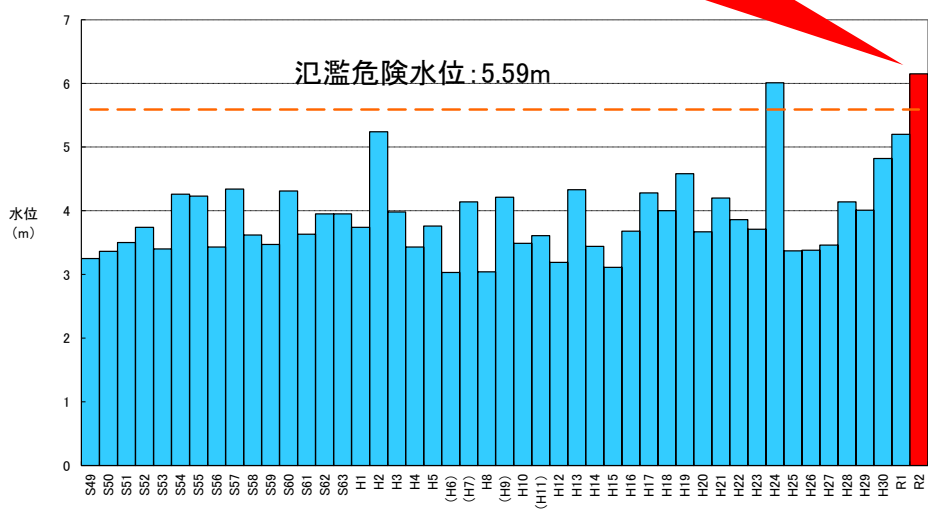
4. 矢部川流域の概要（水位）

■矢部川水系飯江川の安手橋観測所で観測史上最高水位を記録しました。

矢部川(船小屋観測所)
年最高水位比較図

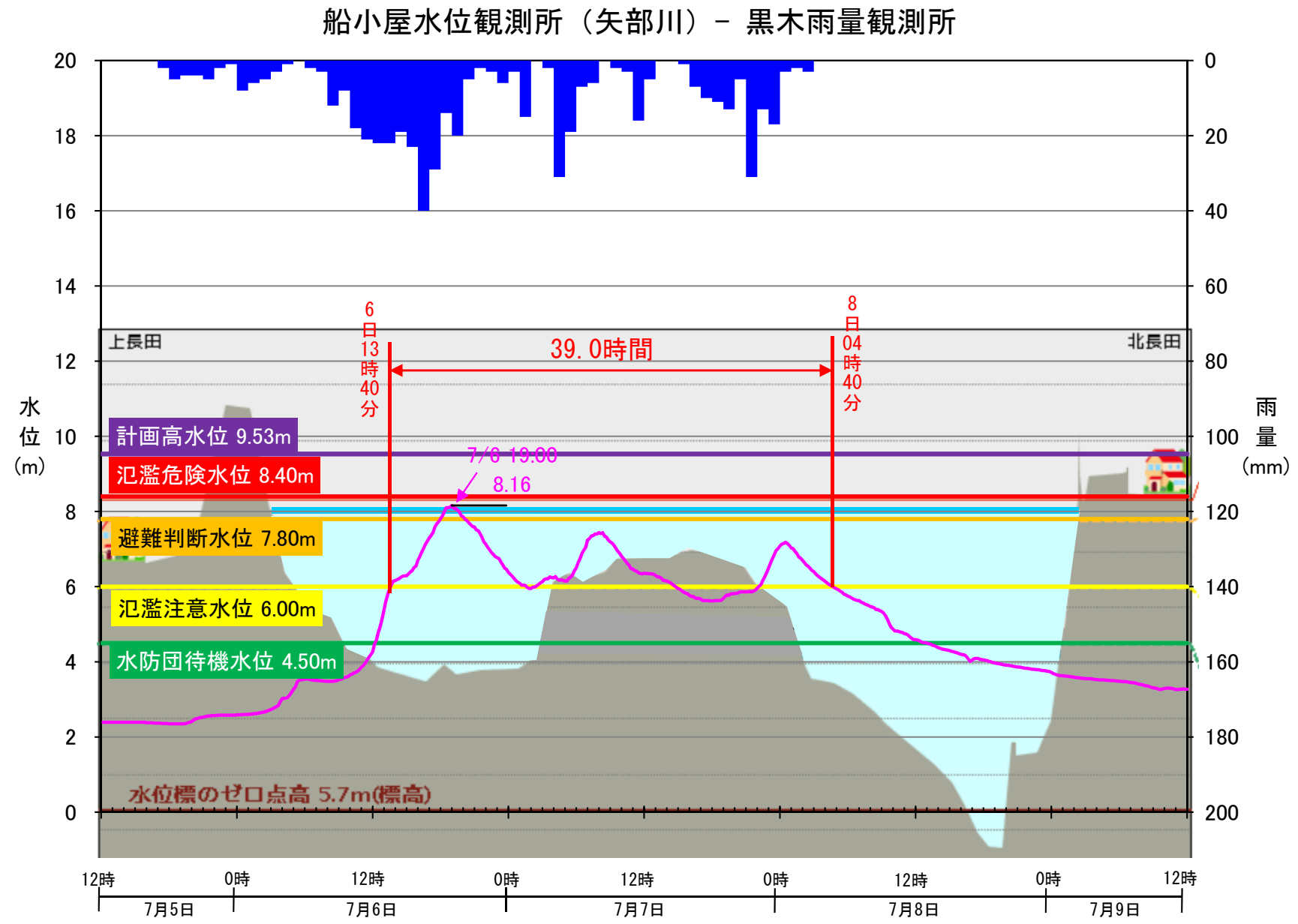


矢部川(安手橋観測所)
年最高水位比較図

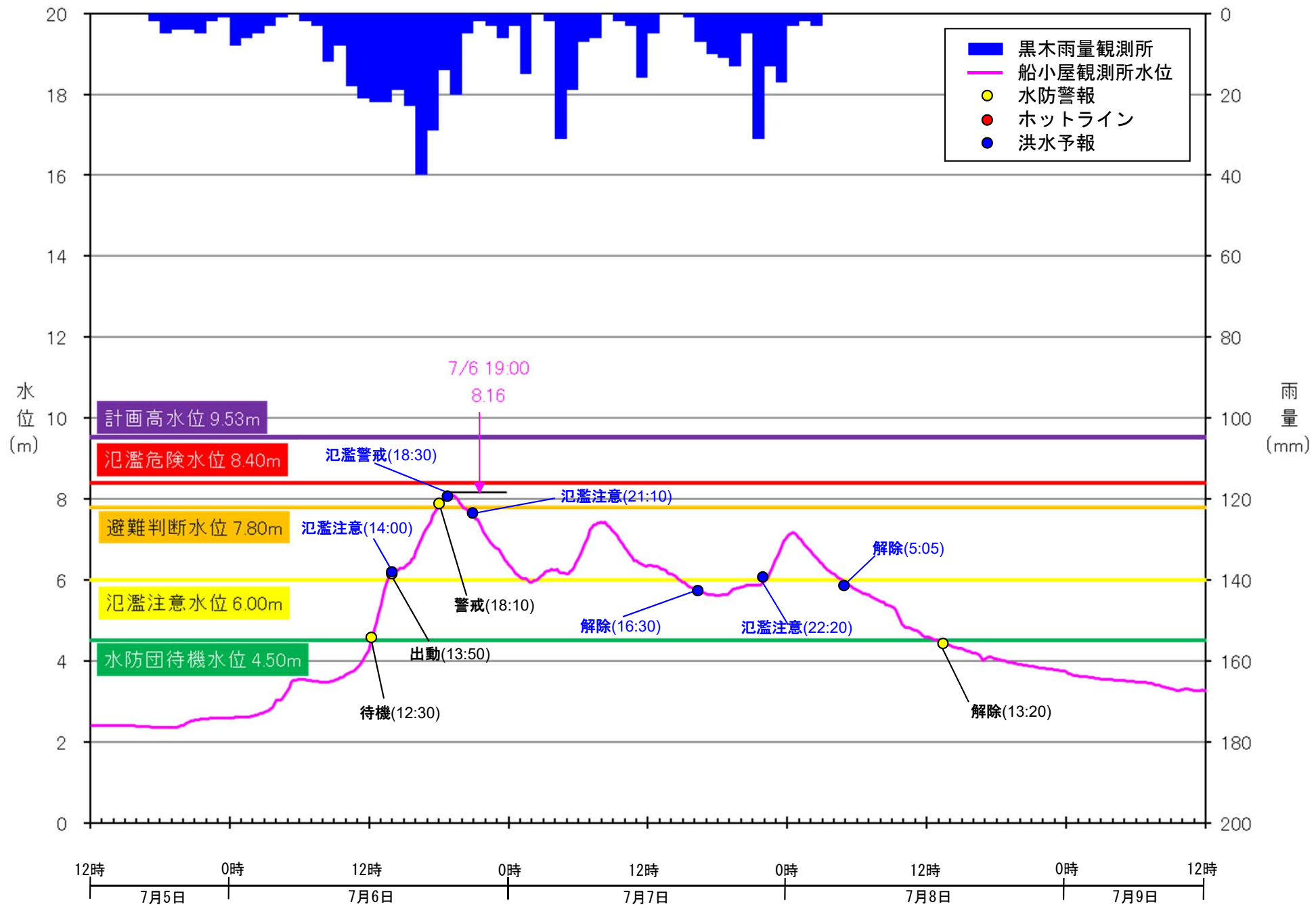


4. 矢部川流域の概要（河川水位と降雨（船小屋観測所））

福岡県筑後市の船小屋観測所では、39時間わたり氾濫注意水位を超過しました。

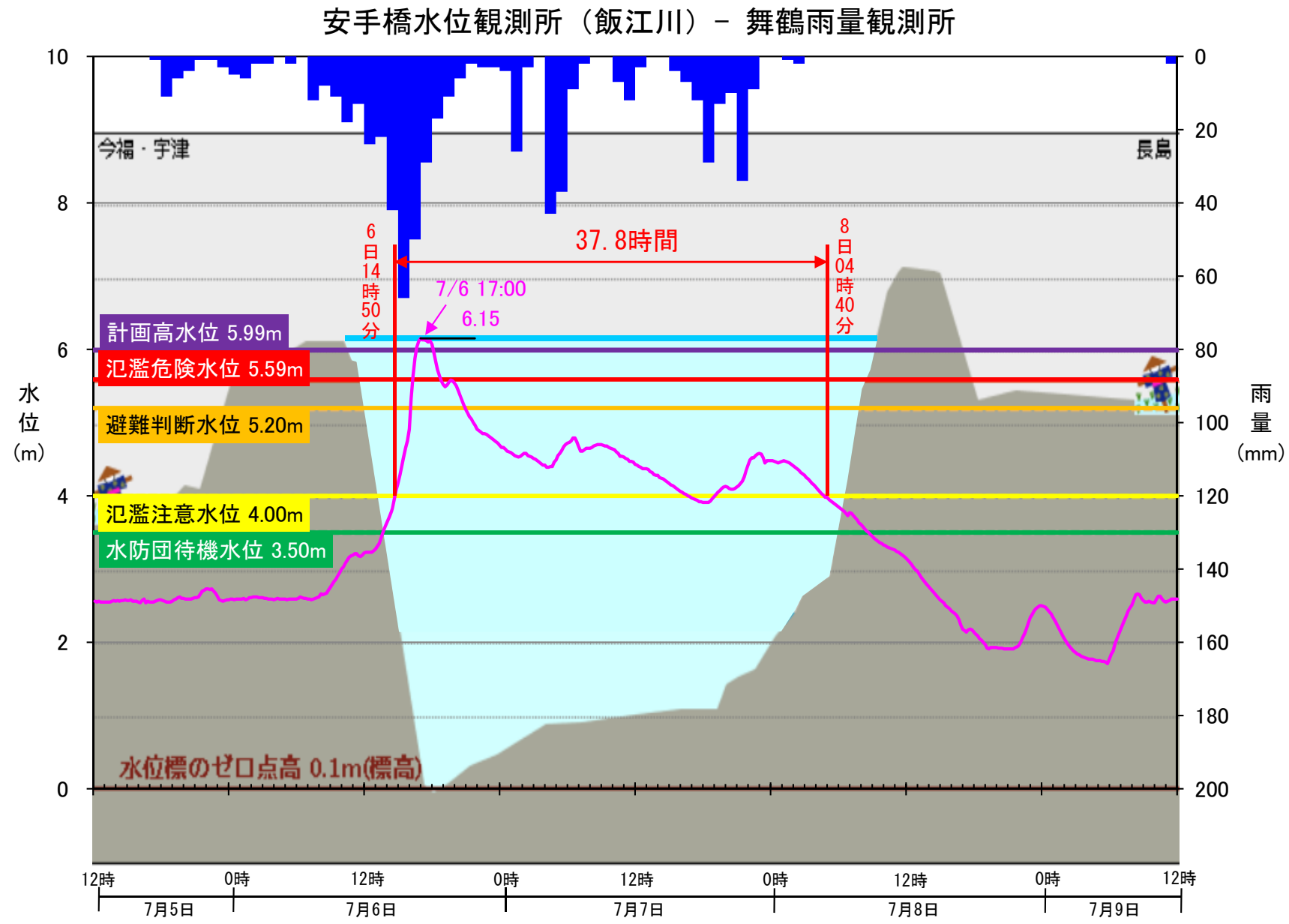


4. 矢部川流域の概要（防災情報の伝達（船小屋観測所））

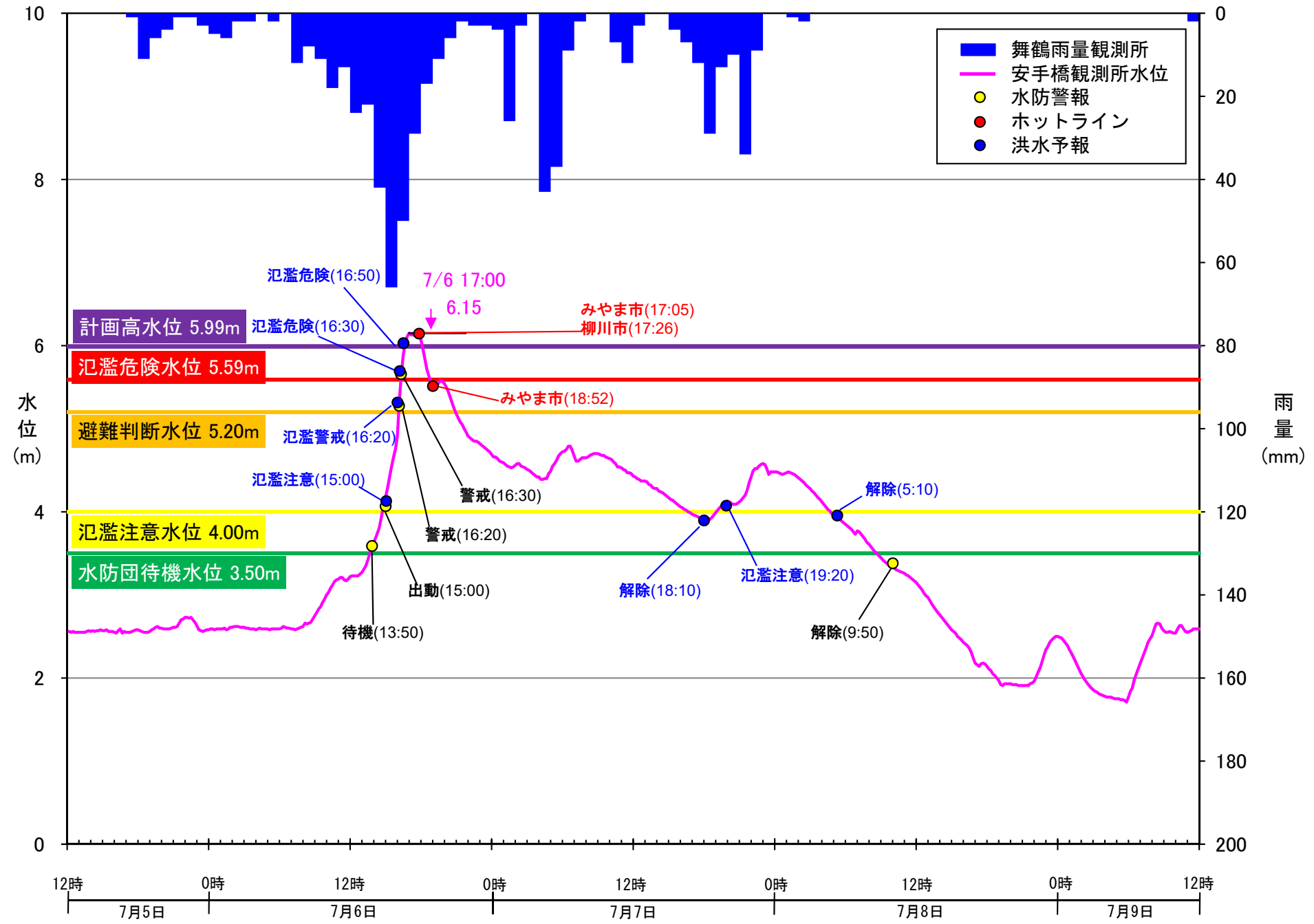


4. 矢部川流域の概要（河川水位と降雨（安手橋観測所））

福岡県みやま市の安手橋観測所では、37.8時間にわたり氾濫注意水位を超過しました。



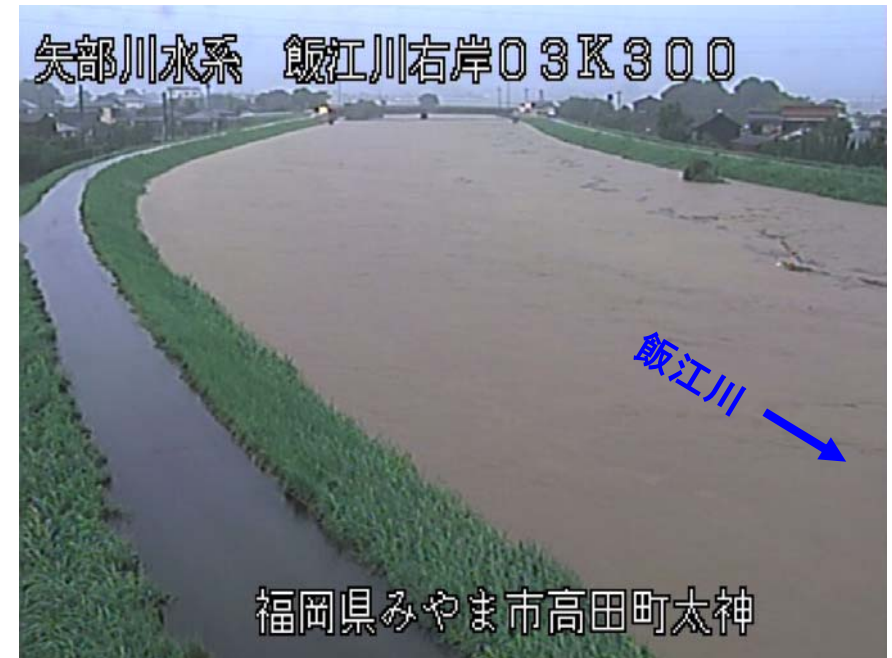
4. 矢部川流域の概要（防災情報の伝達（安手橋観測所））



4. 矢部川流域の概要（出水状況）



船小屋水位観測所の最高水位(8.16m)
福岡県筑後市 船小屋温泉大橋付近
(令和2年7月6日 19時00分時点)



安手橋水位観測所の最高水位(6.15m)
福岡県みやま市瀬高町 安手橋付近
(令和2年7月6日 17時00分時点)

4. 矢部川流域の概要（排水機場及び排水ポンプ車活動状況）

●矢部川に設置している排水機場2機場において、排水運転を実施しました。

令和2年7月豪雨 矢部川水系 排水機場運転状況

機場名	排水河川	河川名	左右岸	距離標	運転の有無
文広排水機場	吉岡川	矢部川	左岸	11/062	○
川内排水機場	—	矢部川	左岸	5/500	○

●出水に備え、排水ポンプ車を事前配備して排水活動を行いました。

○矢部川 左岸 12k500 福岡県みやま市瀬高町本郷 【下名鶴堰下流】（排水量 30m³/分）

排水ポンプ車活動箇所図

福岡県みやま市瀬高町本郷



設置状況(下名鶴堰下流)

5. 赤谷川流域の砂防施設効果事例（乙石川遊砂地）^{おとし}

災害発生日：令和2年7月7日

降雨状況：連続雨量 614mm（7月5日18時～8日13時）
時間最大雨量 57mm（7月7日4時～5時）

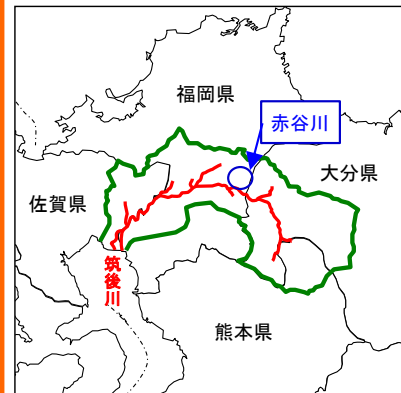
※松末小学校雨量観測所^{ますえ}

発生箇所：福岡県朝倉市杷木松末^{ふくおか あさくら はき ますえ}

捕捉土砂量：約16,000m³

状況：平成29年7月九州北部豪雨以降、流域内に残存する不安定土砂等の再移動による二次災害防止・軽減。ブロック堰堤や遊砂地、強靱ワイヤネット等の緊急的な応急対策を実施。
7月5日から的大雨により、大量の土砂が流出したが、遊砂地をはじめとする応急対策が、大量の土砂を捕捉。下流への被害を防止。

位置図



全景



土砂捕捉前（R2. 6. 2撮影）



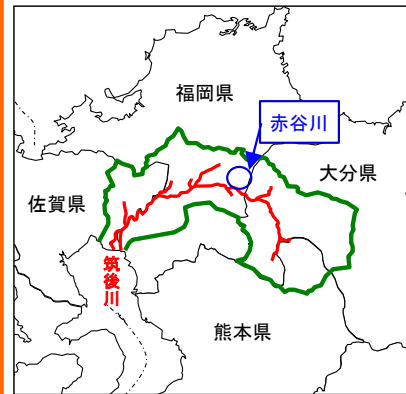
土砂捕捉後（R2. 7. 8撮影）



5. 赤谷川流域の砂防施設効果事例（赤谷13砂防堰堤）

災害発生日 : 令和2年7月7日
降雨状況 : 連続雨量 614mm
(7月5日18時～8日13時)
時間最大雨量 57mm
(7月7日4時～5時)
※松末^{ますえ}小学校雨量観測所
発生箇所 : 福岡県朝倉市杷木松末^{ふくおか あさくら は き ますえ}
捕捉土砂量 : 約1,000m³
状況 : 7月5日から的大雨により土砂流出が発生したが、令和2年3月に完成した砂防堰堤で捕捉。下流地区への被害を防止。

位置図



全景



土砂捕捉前 (R2. 5. 28撮影)



土砂捕捉後 (R2. 7. 8撮影)



自治体の防災対応に資するきめ細やかな情報を流域首長へ提供

○筑後川河川事務所が管理している筑後川水系及び矢部川水系において、
事務所長から首長に対するホットラインにより、避難勧告等の目安となる
水位情報等の提供を実施しました。



ホットライン実施市町

水系名	市町名			
筑後川	うきは市	大刀洗町	朝倉市	日田市
	久留米市	小郡市	鳥栖市	
矢部川	みやま市	柳川市		

【排水ポンプ車派遣による支援】（令和2年7月28日現在）
 福岡県大牟田市及び熊本県人吉市等の内水排除対策支援のため、
 筑後川河川事務所から排水ポンプ車2台を派遣しています。

《排水ポンプ車派遣》

期間	派遣日数
■ 芦北町 7月 4日～7月 6日車両派遣による支援	3日
■ 大牟田市 7月 7日～7月16日車両派遣による支援	10日
■ 大牟田市 7月 7日～車両派遣による支援中	22日
■ 人吉市 7月17日～車両派遣による支援中	12日
合計	47日